

取 扱 説 明 書

M P - 1 9 2 G P C

REV. 3. 9

ナダ電子株式会社

技 2 M - 0 6 0 8 1 0

改訂記録

REV NO.	ページ	改訂内容	日付
2. 1	—	誤記修正（漢字コード表）	03.02.27
2. 2	I-7, 20 I-8 I-21 II-14	ペーパーエントリ発生、解除時の通信を追記 メカニズムエラー発生時の通信を追記 ホストへのRS-232C出力について修正 制御コード DC3 E の内容を修正	03.04.17
2. 3	I-27	日付、時刻の修正方法を操作説明書へ移す	03.05.29
2. 4	I-25 II-15	時計データの印字について-1を追加 DC3 Tの項目3)を補足説明	03.07.24
2. 5	I-7 I-9	STRBの説明を補足する RXDの説明を補足する	04.04.21
2. 6	I-4	使用上の注意事項 3項 を追加	04.09.16
2. 7	—	プログラムV3.0による機能追加に関する項目を追加する	06.08.10
2. 8	I-20	バッファフル印字の条件を修正する。	07.01.24
2. 9	I-2 I-3	<input type="checkbox"/> 仕様 3.一般仕様 2)電源 説明追加 <input type="checkbox"/> 付属品 ACプラグ付電源ケーブル削除	07.05.24
3. 0	I-11 I-12	1)入出力シリアルインターフェース タイミングチャート修正 3. タイミング時間表 T9 修正	09.09.07
3. 1	I-2	3. 一般仕様 2)電源 内容一部追加	10.03.04
3. 2	I-2	3. 一般仕様 2)電源 内容一部削除 3)信号絶縁用電源 追加	10.05.20
3. 3	I-18	<input type="checkbox"/> ディップスイッチの設定 注意事項を追加	11.11.16
3. 4	I-3 I-15	<input type="checkbox"/> 付属品 パラレルインターフェースケーブル変更 (AXM126415→XG4M-2630-T) 3. パラレル信号入出力用コネクタ(CN2) コネクタ変更 (松下株→オムロン株)	12.05.07
3. 5	II-13	DC3 D [注意] 追加	12.12.03
3. 6	I-3 I-25	<input type="checkbox"/> 付属品 Toolkitを追加 <input type="checkbox"/> 登録メッセージの印字について 8.追加	13.05.22
3. 7	I-3 I-16 III-25	<input type="checkbox"/> オプション (別売り) 追加 <input type="checkbox"/> コネクタ表 4. コネクタ変更 (第一電子工業株→オムロン株) 外観図 コネクタ図 (CB-2237) 追加	14.05.27
3. 8	I-3	<input type="checkbox"/> 付属品 取付金具 追加	14.10.29
3. 9	I-2 I-14 III-24	<input type="checkbox"/> 仕様 3.一般仕様 2)待機時電流 55→31mA 変更 <input type="checkbox"/> コネクタ表 1)コネクタ配置図 図変更 外観図 (ND123-129) 変更	14.12.22

* * * 目 次 * * *

<input type="checkbox"/>	概 要	I - 1
<input type="checkbox"/>	特 長	I - 1
<input type="checkbox"/>	仕 様	I - 1
<input type="checkbox"/>	文字種類	I - 2
<input type="checkbox"/>	付 属 品	I - 3
<input type="checkbox"/>	オプション (別売り)	I - 3
<input type="checkbox"/>	印字見本	I - 3
<input type="checkbox"/>	設置について	I - 4
<input type="checkbox"/>	使用上の注意事項	I - 4
<input type="checkbox"/>	禁止事項	I - 4
<input type="checkbox"/>	保証期間と修理対象期間について	I - 4
<input type="checkbox"/>	ご使用になる前に	I - 5
<input type="checkbox"/>	各信号の説明	I - 6
<input type="checkbox"/>	信号の入出力タイミング	I - 1 0
<input type="checkbox"/>	入出力回路構成	I - 1 3
<input type="checkbox"/>	コネクタ表	I - 1 4
<input type="checkbox"/>	結線	I - 1 7
<input type="checkbox"/>	ディップスイッチの設定	I - 1 8
<input type="checkbox"/>	機能説明	I - 1 9
<input type="checkbox"/>	テスト印字	I - 2 0
<input type="checkbox"/>	印字中のペーパーエンドについて	I - 2 0
<input type="checkbox"/>	バッファフル印字について	I - 2 0
<input type="checkbox"/>	受信バッファフルについて	I - 2 1
<input type="checkbox"/>	印字中のドット誤差 及び 紙送り許容差について	I - 2 1
<input type="checkbox"/>	ホストへのRS-232C出力について	I - 2 1
<input type="checkbox"/>	登録エラーについて	I - 2 1
<input type="checkbox"/>	メッセージのコピーと全印字	I - 2 2
<input type="checkbox"/>	登録メッセージの印字について	I - 2 4
<input type="checkbox"/>	操作スイッチについて	I - 2 6
<input type="checkbox"/>	内蔵時計と停電対策用電池について	I - 2 7
<input type="checkbox"/>	19XGシリーズについて	I - 2 8
<input type="checkbox"/>	制御コード一覧	II - 1
<input type="checkbox"/>	制御コード解説	II - 3
<input type="checkbox"/>	シフトJIS漢字指定	III - 1
<input type="checkbox"/>	キャラクタ・コード表	III - 2
<input type="checkbox"/>	漢字コード表の見方	III - 3
<input type="checkbox"/>	漢字第一水準	III - 4
<input type="checkbox"/>	漢字第二水準	III - 1 1
<input type="checkbox"/>	外観図	III - 2 4

概 要

MP-192GPCは、プログラマブルコントローラと接続し、簡単な制御で印字動作を可能としたプリンタです。

内部にはANK160文字を内蔵し、JIS第一水準・第二水準の漢字の印字を行える低ランニングコストの多機能なジャーナルプリンタです。

特 長

1. ANK160文字(5×7ドット, 8×16ドット)及び漢字JIS第一、第二水準(16×16ドット)の印字
2. 大形英数字(24×32ドット)の印字
3. シフトJISコードによる漢字コード指定
4. 接点、RS-232Cのいずれでも印字が可能

仕 様

1. 登録メッセージ

1) 登録数	255種(番号1~255)
2) 記憶総バイト数	7000バイト
3) 1メッセージバイト数	他のメッセージのバイト数と合わせて7000バイト以内であれば制限なし
4) メッセージの印字指令	無電圧接点、またはオープンコレクタトランジスタによる入力 シリアル通信による印字指令入力

2. 印字機構部

1) 印字方式	シャトルドットマトリックス	
2) ドット総数	240ドット	
3) 印字速度	5×7フォント+行間3ドットスペースの場合	
	1.8ライン/秒	
4) 紙送り速度	4.3ライン/秒	
5) 印字桁数	ANK 5×7	40桁(桁間1ドット)
	ANK 8×16	30桁(桁間0ドット)
	漢字 16×16	15桁()
	大形英数字 24×48	10桁()
6) 文字寸法	幅 mm × 高さ mm	
	ANK 5×7	1.1 × 2.6
	ANK 8×16	1.6 × 5.9
	漢字 16×16	3.2 × 5.9
大形英数字 24×48	4.8 × 17.8	

7) 信頼性 寿命 MCBF	150万行 100万行
8) 記録紙 紙幅 ロール紙外径 長さ 巻心内径 巻心外径 紙厚 坪量 弊社品番	普通紙 57.5 ± 0.5 mm φ50 mm 22 m φ12 ± 0.2 mm φ18 ± 0.2 mm 0.06 ~ 0.085 mm 52.3 ~ 64 g/m ² NR-582
9) インキング	リボンカセット方式 (品番 ERC-22B) (黒)

3. 一般仕様

1) 動作環境 温度 湿度	0 ~ 50℃ 10% ~ 90% RH (非結露。但し90%は34℃を前提とし、これを越えると50℃では35%RHとする)
2) 電源 入力電圧 平均電流 ピーク電流 待機時電流	AC 85 ~ 132 V 50 / 60 Hz 約 0.1 A 0.6 A 約 31 mA 付属のプラグ付電源ケーブルは国内向のため最大使用電圧は125Vとなっています。125V以上で使用される場合は、プラグを変更して下さい。
3) 信号絶縁用電源	24V ± 10% 最大 3W (信号入出力用) 24V以外の場合は発注時電圧指定
4) 質量	約 800 g (ロール紙、ロールシャフト、電源ケーブルを含めると約920 g)
5) スイッチの状態	待機時・・・消灯

□ 文字種類

1. ANK 5 × 7 JIS 160文字
2. ANK 8 × 16 JIS 160文字
3. 漢字 (JIS X 0208-1978準拠)
 - JIS非漢字 524文字
 - 第一水準漢字 2965文字
 - 第二水準漢字 3388文字
4. 大形英数字 0 ~ 9 の10文字

□ 付属品

ロールシャフト (S-11)	1本
インクリボン (ERC-22B)	1個
ロール紙 (NR-582)	1巻
パラレルインターフェースケーブル (1m、XG4M-2630-T)	1本
取付金具 (取付ビス2個含む)	1式
取扱説明書 (本書)	1部
操作説明書	1部
Toolkit (CD-ROM)	1枚

□ オプション (別売り)

専用のインターフェースケーブルをご用意しております。

シリアルインターフェースケーブル CB-2237 (Dsub 9×9 クロス 1.8m)

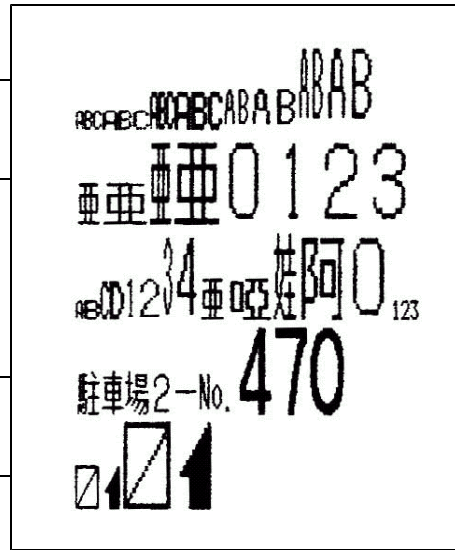
□ 印字見本

ANK 5×7、ANK 8×16 と倍角

漢字 16×16 と倍角

大数字

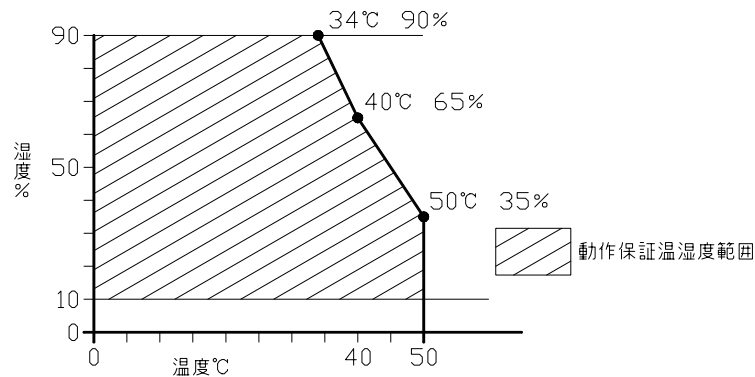
外字登録による印字 と 倍角



設置について

1. 高温、多湿での環境下での使用は特に注意して下さい。

温度と湿度の使用範囲図は、下図を参照して下さい。



2. 本機には永久磁石（モータ部）、電磁石が使用されているため、鉄粉、ゴミ、ほこりの多い場所での使用は避けること。

使用上の注意事項

1. メカ部の主な板金部（プレス部）はメッキ鋼板を使用している為、端面に多少の錆が発生する場合があります。
2. 長期間使用しない場合は、記録紙をプリンタより取り除くこと。
記録紙を装着した状態でプリンタを長期間使用せず放置した場合、記録紙の変色、汚れが発生することがあります。
3. 製品に振動が加わる場所での使用はご相談ください。微弱な振動でも長時間加わると直接的な障害の他に二次的障害により予想外の不具合が発生する場合があります。

禁止事項

1. 記録紙が装着されていない状態、リボンカセットが装着されていない状態での印字を禁止する。
2. 記録紙の紙送り逆方向への引き抜きを禁止する。
3. 結露状態での使用は行ってはならない。もし結露した場合は、結露がなくなるまでプリンタに通電しないこと。
4. 記録紙及びプラテンに異物などの付着のないこと。

保証期間と修理対象期間について

1. 当プリンタの保証期間は、出荷後6ヶ月間とします。
2. 保証期間を過ぎたもの及び保証期間内でユーザー側責任（使用範囲を越えた使用並び使用中の落下などによる破損、天災など）による故障については保証外とします。
3. 保証期間内においても寿命を越える使用による故障は保証外とします。
4. 修理対象期間は製造中止後5年間とします。
5. メカニズム等の一部部品については、保全を前提としていないためユニットごと交換する場合がありますのでご了承下さい。
6. 本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。

ご使用になる前に

お買い上げいただきましたプリンタを使用するには、当取扱説明書に従い

1. 各信号の内容を確認
2. 各信号をホスト側と結線する
3. 使用するタイプを選択（ディップスイッチの設定）
4. 制御コマンドを確認しながら動作プログラムの開発
5. 開発終了後の実際の使用環境下での動作テスト

の順で行うことになります。

それでは、次ページの 各信号の説明をお読み下さい。

各信号の説明

1. パラレルデータ入出力端子

ホストからの制御は無電圧接点、あるいはトランジスタのオープンコレクタで行います。

“LOW”レベルは接点がON、あるいはトランジスタがONを示します。

“HIGH”レベルは接点がOFF、あるいはトランジスタがOFFを示します。

プリンタからの出力はフォトカプラによるトランジスタオープンコレクタ出力となっています。(信号GNDは内部のロジックGNDと分離されます)

“LOW”レベルはトランジスタ“ON”、“HIGH”レベルはトランジスタ“OFF”の状態を示します。

1) DATA 0 ~ DATA 7

メッセージ番号の受信端子です。

ストロブ信号(\overline{STRB})を使用するかどうかで動作が異なります。

ディップスイッチ2が“OFF”の場合

BUSY信号が“LOW”レベルを出力している場合に \overline{STRB} 端子が“LOW”レベルになると読み取られません。

メッセージ番号は2進数の負論理入力で下表を参考にして下さい。

D0 ~ D7はDATA 0 ~ DATA 7を示し、Lは“LOW”、Hは“HIGH”レベルを示します。

メッセージ番号	D 7	D 6	D 5	D 4	D 3	D 2	D 1	D 0
1	H	H	H	H	H	H	H	L
2	H	H	H	H	H	H	L	H
3	H	H	H	H	H	H	L	L
1 5	H	H	H	H	L	L	L	L
1 6	H	H	H	L	H	H	H	H
1 7	H	H	H	L	H	H	H	L
3 1	H	H	H	L	L	L	L	L
3 2	H	H	L	H	H	H	H	H
6 3	H	H	L	L	L	L	L	L
6 4	H	L	H	H	H	H	H	H
6 5	H	L	H	H	H	H	H	L
1 2 7	H	L	L	L	L	L	L	L
1 2 8	L	H	H	H	H	H	H	H
1 2 9	L	H	H	H	H	H	H	L
2 5 3	L	L	L	L	L	L	H	L
2 5 4	L	L	L	L	L	L	L	H
2 5 5	L	L	L	L	L	L	L	L

メッセージ番号は1 ~ 2 5 5が使用できます。(0は使用できません)
表のメッセージ番号は一部省略しています。

各番号に対する信号は次の様に求めます。

D 0 ~ D 7 の各信号に重みをつけます。

データ	D 7	D 6	D 5	D 4	D 3	D 2	D 1	D 0
重み	1 2 8	6 4	3 2	1 6	8	4	2	1

9番は、 $8 + 1 = 9$ ですのでD3とD0の組み合わせとなります。

146番は、 $128 + 16 + 2 = 146$ ですのでD7、D4、D1の組み合わせとなります。

198番は、 $128 + 64 + 4 + 2 = 198$ ですのでD7、D6、D2、D1の組み合わせとなります。

待機時はプリンタ内部の制限抵抗の発熱を防止するため全て“HIGH”レベルにして下さい。

ディップスイッチ2が“ON”の場合

当信号のいずれかが“LOW”レベルになればメッセージを印字します。

使用する信号とメッセージの番号は次の表を参照して下さい。

信号名(DATA)	0	1	2	3	4	5	6	7
メッセージ番号	1	2	3	4	5	6	7	8

使用できるメッセージ番号は1～8までで、メッセージ2の内容を印字させる場合はDATA 1を30ms以上“LOW”レベルにします。

2) STRB

ホスト側からデータセット信号を入力する端子です。

ディップスイッチ2がOFF側の場合のみ有効です。

プリンタがこの端子の信号レベルを検出するのは、BUSY信号が“LOW”レベルの時です。STRB端子が“HIGH”レベルから“LOW”レベルに変化した時、プリンタはDATA 0～DATA 7信号上にホスト側からメッセージ番号が送られてきたと見なし、メッセージ番号の読み取りを行います。

プリンタの印字動作は“LOW”レベルから“HIGH”レベルに変化した時から始まりますので、必ず“HIGH”レベルに戻す必要があります。

RS-232Cによるシリアル通信を実施中はSTRB信号を入力しないで下さい。必ずシリアル通信が停止中に入力して下さい。

3) BUSY

この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。

ホスト側はBUSY信号が“LOW”レベルであることを確認した後、データを出力して下さい。

この端子が“HIGH”レベルになるのは次の場合です。

- システムリセット中（電源投入時、INITIAL信号入力時）
- データ読み取り中
- 受信バッファフル時
- ペーパーエンド時
- テスト印字中
- メカニズムエラー時
- プリンタ内のキー操作時

4) P . E .

ペーパーエンド時（記録紙が無い時）に“HIGH”レベルを出力します。

ペーパーエンドでは印字動作を行いません。

ペーパーエンド時にはFEEDスイッチのLEDが約1秒の周期で点滅します。

記録紙の有無の状態が変化するとRS - 232C出力を用いて状態を出力します。

（ ホストへのRS - 232C出力について 参照 ）

5) ERROR

次の場合に“LOW”レベルを出力します。

通信異常時（オーバーランエラー、フレミングエラー、パリティエラー）

メカニズムエラー

の通信異常時のエラー解除は、次のデータ受信が正常であれば自動的に解除されます。エラー出力時のデータは無視されますので、新たに送られてきた次のデータを正常に受信すればそのデータを正規のデータとして処理します。

通信異常の発生はノイズの影響を受けている場合があります。

エラーを生じたデータだけでなく、それ以前に受信したデータにおいてもデータの内容が誤ったものである可能性があります。

エラー発生時には、信号ラインの調査を行って下さい。

のメカニズムエラーは、電源の再投入かイニシャル信号を入力することで解除されます。メカニズムエラー時は、印字、紙送り動作を行いません。

メカニズムエラーが発生するとRS - 232C出力を用いてDC3 e2 NULL (13_H 65_H 32_H 00_H)を出力します。

（ ホストへのRS - 232C出力について 参照 ）

度々メカニズムエラーが発生するようであれば、修理を必要とします。

6) INITIAL

電源が投入されている場合に“LOW”パルスを加えることにより、内部を初期化して起動します。

制御はオープンコレクタトランジスタで行って下さい。

（ 電源投入時にはOFFにするか、ONからOFFにする。 ）

初期化動作はINITIAL信号が解除された時によ始まり、内部ICを初期化しメモリーの初期設定を行います。

各出力信号（BUSY、ERROR等）はINITIAL信号を解除後100ms以上経過後に有効になります。

2. シリアルデータ入出力端子 (RS - 232C 準拠)

当取扱説明書の RS - 232C の入出力レベルにおける “HIGH” “LOW” レベルは、

“HIGH” レベル : RS - 232C 規格の + 側電圧範囲

“LOW” レベル : RS - 232C 規格の - 側電圧範囲

を示します。

信号 GND は内部ロジック GND に接続されています。

1) RXD

この端子はシリアルデータ受信用の入力端子です。

ホスト側からのシリアルデータがこの端子から受信可能になるのは、DTR 端子が

“HIGH” レベルとなった後です。

DTR 端子が “LOW” レベル、あるいはパラレル入力信号を使用中 (STRB 信号入力時) にホストはデータ出力をしないで下さい。

2) TXD

この端子はシリアルデータ送信用の出力端子です。

ホスト側へシリアルデータを送信できるのは、DSR 端子が “HIGH” レベルで
の場合です。

3) DTR

この端子はシリアルデータ受信において使用します。

この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。

この端子が “LOW” レベルになるのは次の場合です。

システムリセット中 (電源投入時、INITIAL 信号入力時)
データ読み取り中
受信バッファフル時
ペーパーエンド時
テスト印字中
メカニズムエラー時
プリンタ内のキー操作時

4) DSR

この端子はホスト側の状態を示す入力信号端子です。

シリアルデータの送信時にはこの端子が “HIGH” レベルでなければなりません。

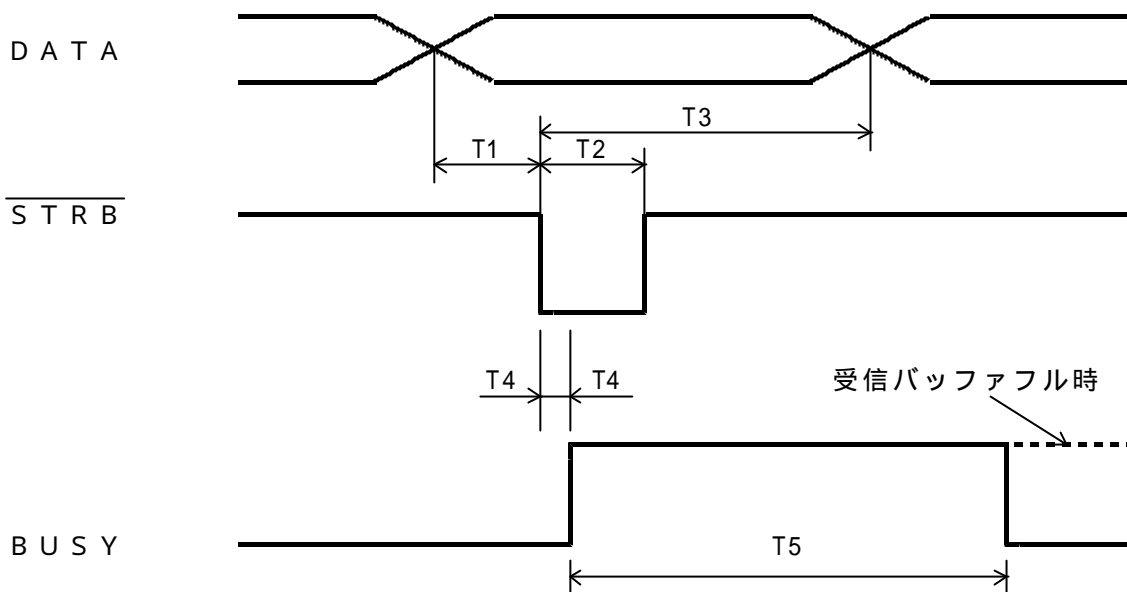
5) SG

信号 GND です。

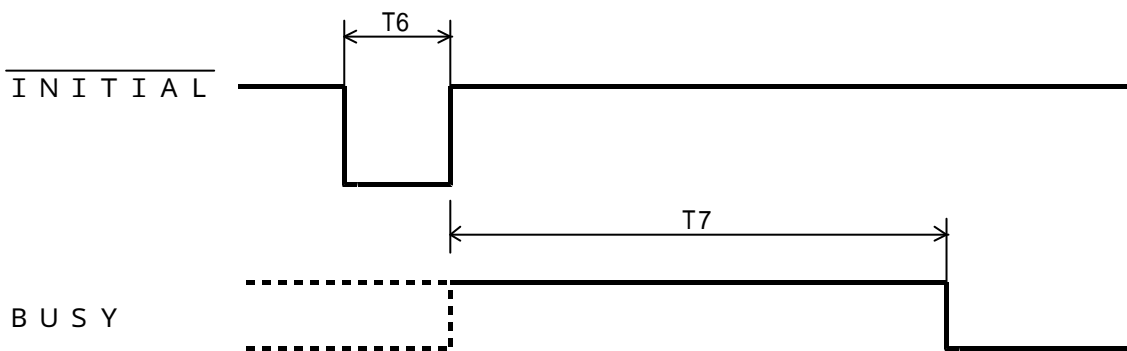
信号の入出力タイミング

1. パラレル

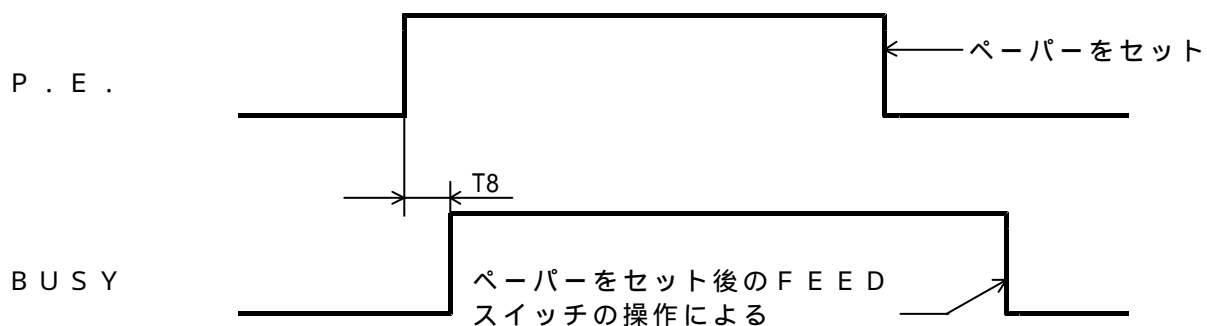
1) メッセージ番号入力インターフェース



2) イニシャル入力

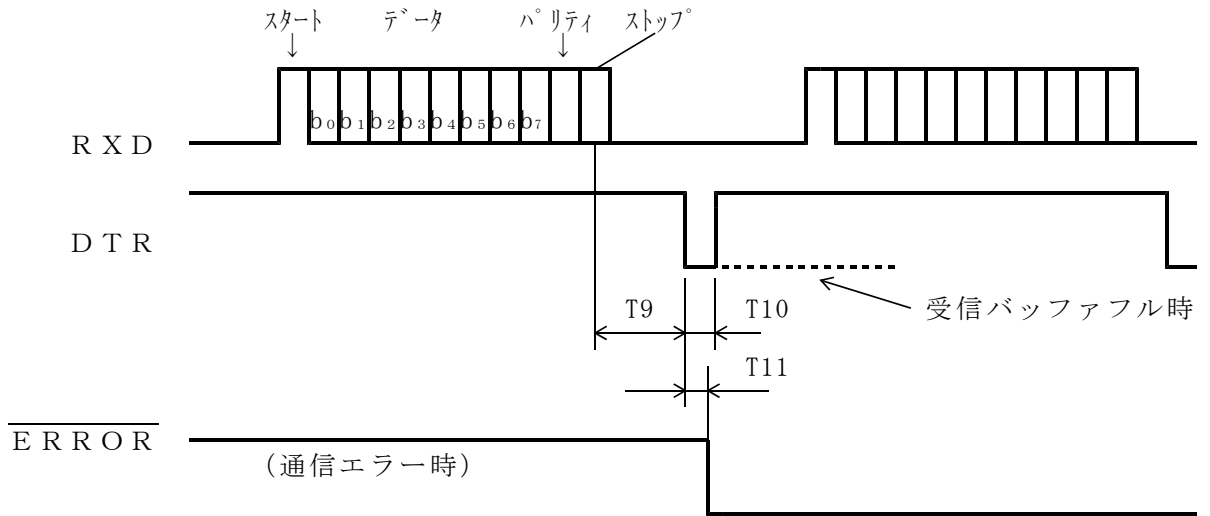


3) ペーパーエンド

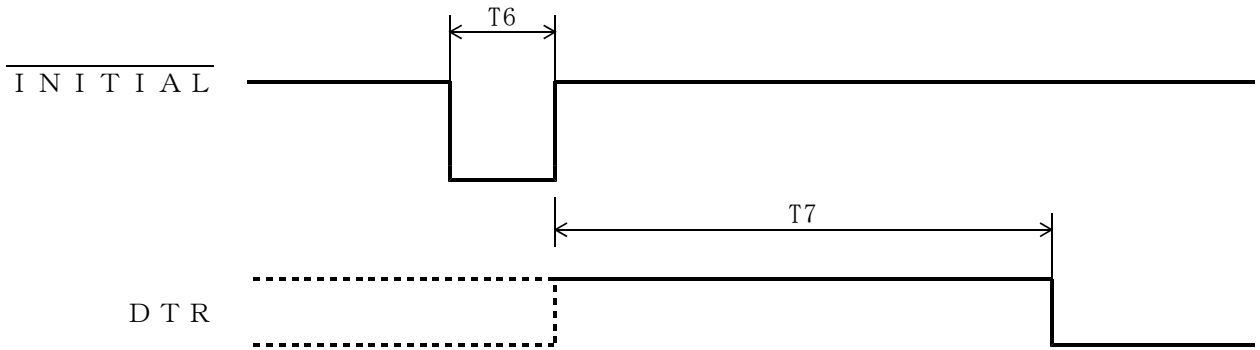


2. シリアル (RS-232C)

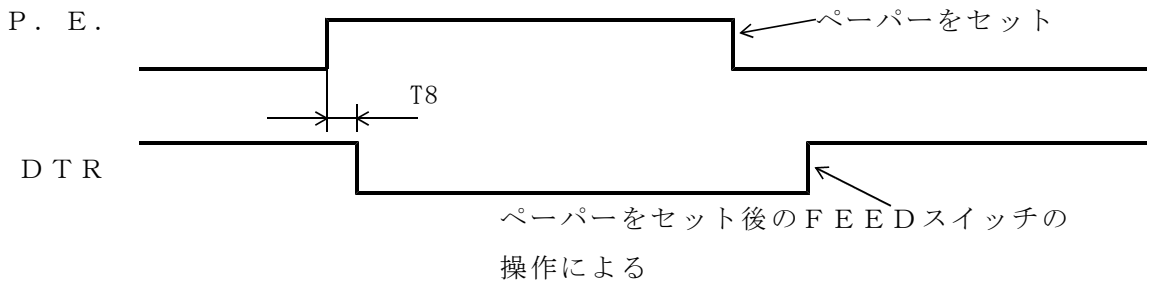
1) 入出力シリアルインターフェース



2) イニシャル入力



3) ペーパーエンド

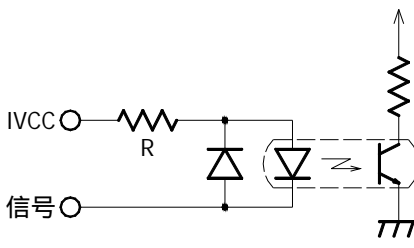
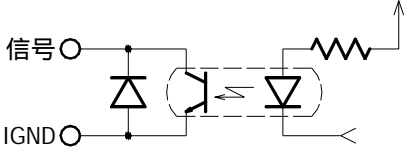
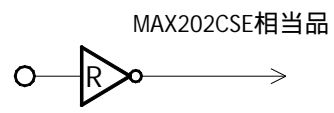
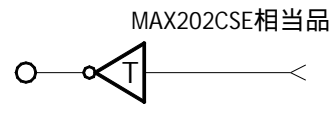


3. タイミング時間表

略号	MIN	TYP	MAX
T 1	5 0		
T 2	1 . 5 ms		
T 3	2 0 0		
T 4		1 . 1 ms	
T 5	6 ms		
T 6	2 0 0		
T 7			1 8 0 ms
T 8	5 ms		
T 9	5		
T 1 0	5 0		
T 1 1			3 0

(注) 指示無き単位は μs です。

入出力回路構成

名 称	回 路 構 成
DATA 0 ~ 7 INITIAL STRB	
BUSY ERROR P.E.	
RXD DSR	
TXD DTR	

注1 アイソレート仕様にて使用される R はアイソレート電圧 (I V C C) により下記の値となります。

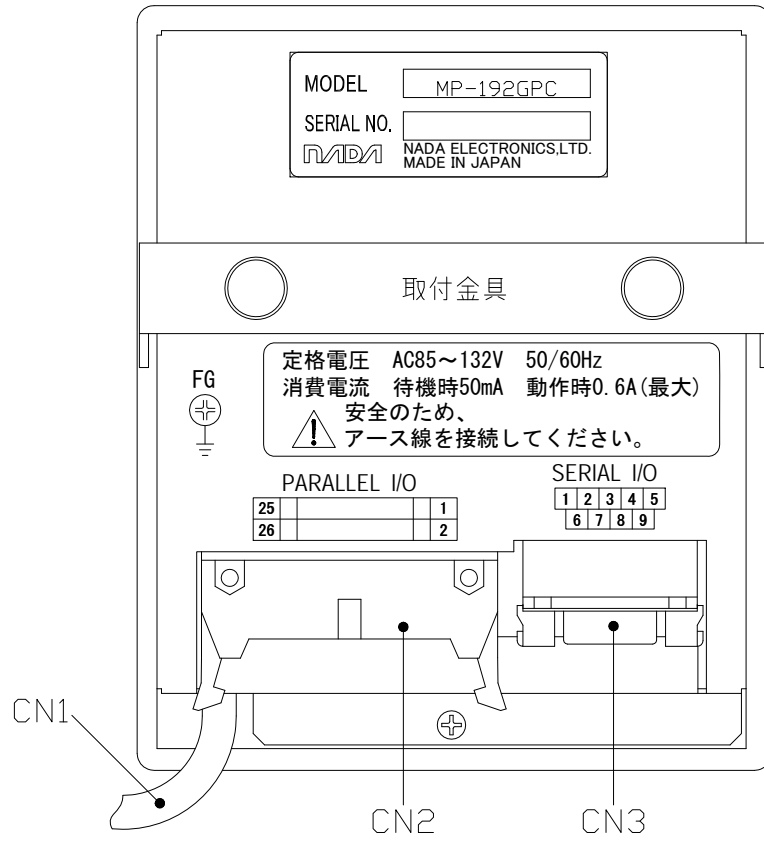
2.4 V... 2.4 K 1.2 V... 1.2 K 5 V... 510

使用されるフォトカプラーはシャープ P C 8 1 7、東芝 T L P 5 2 1 相当品で、出力側の使用最大電圧は 3.5 V、電流は 50 mA 以内として下さい。

注2 パラレル I / F の信号 G N D と R S - 2 3 2 C レベルの信号 G N D は分離されています。R S - 2 3 2 C レベルの信号 G N D はプリンタ内部のロジック G N D に接続されています。

□ コネクタ表

1. コネクタ配置図



2. 電源供給用ACコード (CN1)

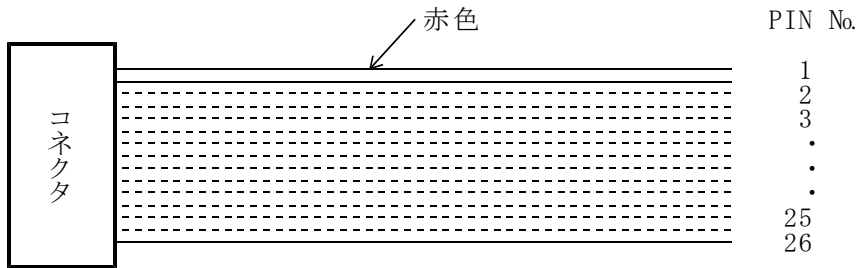
電源供給用プラグ付電源コードです。

安全のためFG端子にD種接地のアース線を接続してください。

3. パラレル信号入出力用コネクタ (CN2)

PIN No.	信号	PIN No.	信号
1	IGND	2	$\overline{\text{STRB}}$
3	$\overline{\text{ERROR}}$	4	DATA 0
5	P. E.	6	DATA 1
7	$\overline{\text{INITIAL}}$	8	DATA 2
9		10	DATA 3
11		12	DATA 4
13		14	DATA 5
15	IVCC	16	DATA 6
17	IVCC	18	DATA 7
19	IVCC	20	
21	IGND	22	BUSY
23	IGND	24	IGND
25	IGND	26	

プリンタ側 : XG4A-2634 (オムロン株)
 ケーブル側 : XG4M-2630-T (オムロン株)



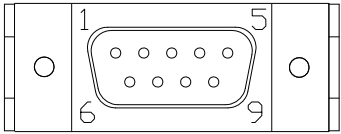
- 注1 未記入部には何も接続しないで下さい。
 注2 IVCC、IGNDはアイソレート電源の(+)側、(-)側入力です。
 IGNDは内部のロジックGNDとは絶縁されています。
 注3 別売の端子台ユニット(MCT-1)を使用すると圧着端子の使用が可能です。
 この時の端子台表は次の通りです。

A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
$\overline{\text{STRB}}$	DATA0	DATA1	DATA2	DATA3	DATA4	DATA5	DATA6	DATA7	BUSY	IGND	
B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8	B9	B10	B11	B12
IGND	$\overline{\text{ERROR}}$	P. E.	$\overline{\text{INITIAL}}$					IVCC	IVCC	IVCC	

4. シリアル信号入出力コネクタ (CN3)

PIN No .	信 号
1	
2	R X D
3	T X D
4	D T R
5	S G
6	D S R
7	R T S 注3
8	C T S 注3
9	

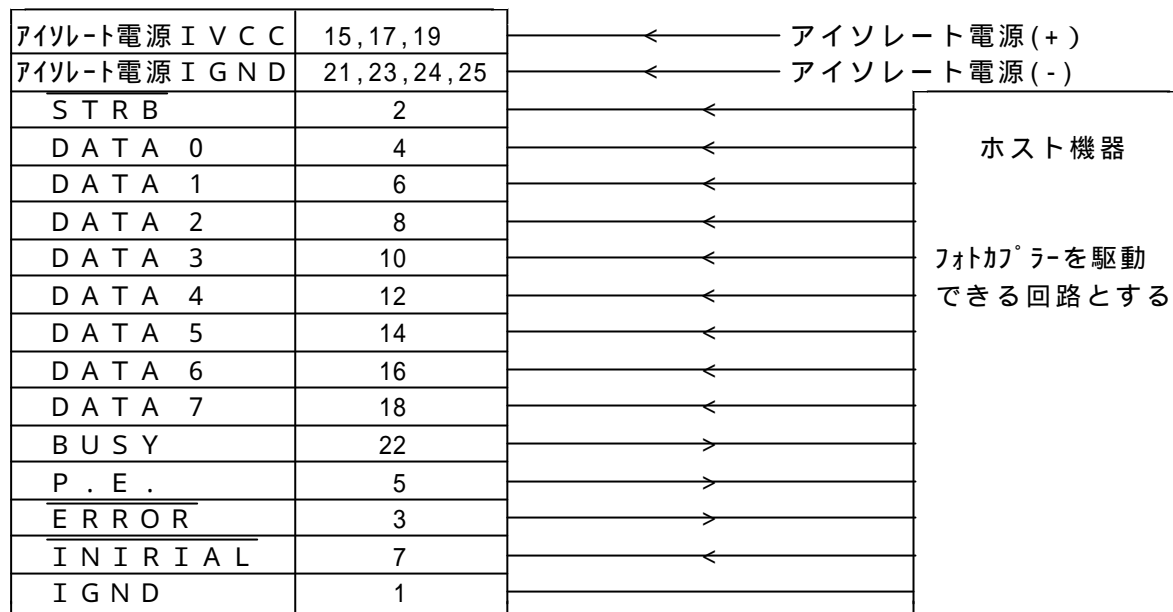
使用コネクタ
 プリンタ側 : XM3A-0921 (コネクタ)
 XM2Z-0003 (固定具) 注5
 ケーブル側 : XM3D-0921 (コネクタ)
 XM2S-0913 (フット)
 製造元 : オムロン (株)



- 注1 未記入部には何も接続しないでください。
- 注2 信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受けやすくなりますので出来るだけ短く配線してください。
- 注3 R T SとC T Sはコネクタ部で接続されています。
(制御は行っておりません)
- 注4 S Gは内部のロジックG N Dと接続されています。
- 注5 インチネジ # 4-40UNC

結線

1. パラレル入出力



2. シリアル入出力



プリンタからの D T R と R T S をホスト側の D S R、C T S に接続する部分が異なります。ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能な機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行って下さい。

プリンタ側の R T S と C T S は内部で接続されており、特に制御はされていません。

市販のケーブルを御使用の場合は D O S / V 機用クロス、リバース、インターリンクと呼ばれるケーブルを御使用下さい。

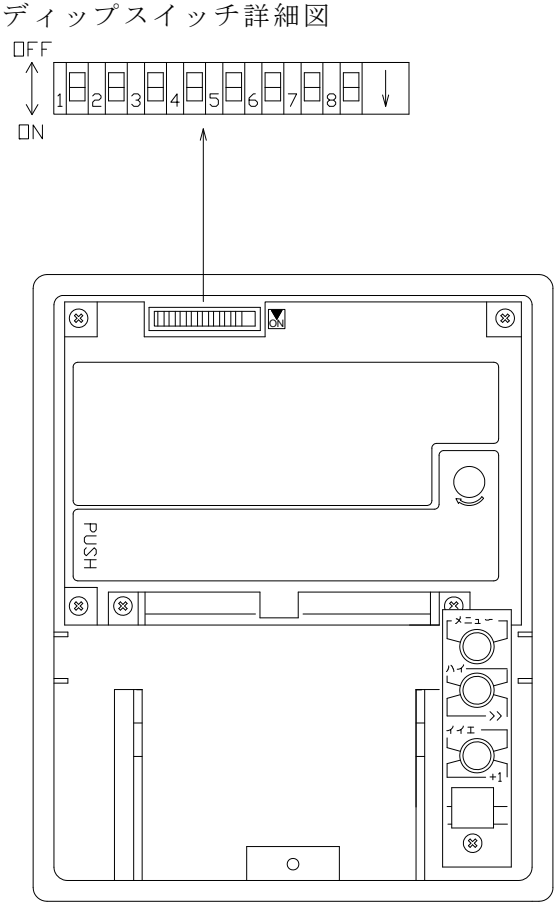
3. 接続時の注意点

パラレル入出力の I G N D とシリアル入出力の S G とは分離されております。

I G N D は内部のロジック G N D と絶縁されていますが S G は絶縁されていません。

シリアル入出力使用時はノイズの影響を受けないよう配線長さ、配線ルートに注意して下さい。

□ デイップスイッチの設定



ボーレート表

SW	機 能	ON	OFF
1	メンテナンス	有効	無効
2	ストローブ	無し	有り
3	パリティチェック	有り	無し
4	パリティ指定	奇数	偶数
5	ボーレート	ボーレート表参照	
6			
7	印字方式	テキスタ	リスタ
8	HEXダンプ	有り	無し

5	6	ボーレート (bps)
ON	ON	19200
OFF	ON	9600
ON	OFF	4800
OFF	OFF	2400

- (注1) 出荷時は全てOFFに設定してあります。
- (注2) スイッチの操作はピンセット等を使用してください。
- (注3) スイッチの設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

機能説明

1. メンテナンス

登録されているメッセージのコピーや、全印字を行う時に使用します。
有効側として“メニュー”、“ハイ”の操作スイッチで実行します。
通常は無効側で使用して下さい。
詳細は メッセージのコピーと全印字の項(- 2 2)を参照して下さい。

2. ストロープ

STRB信号の使用の有無を指定します。
OFF：有りの場合、DATA 0～7によるメッセージ番号(1～255)の指定を行い、STRB信号を入力することで印字を行います。
ON：無しの場合、DATA 0～7のいずれかが“LOW”レベルになれば印字を行います
当スイッチはプログラムのバージョンがV3.0から有効です。
プログラムのバージョンはテスト印字にて確認できます。(-20 テスト印字)

3. パリティチェック、パリティ指定

RS-232Cの通信方法を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。
データ語長は8ビット、ストップビットについては、1ビット以上となります。

4. ボーレート

RS-232Cの通信速度を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。

5. 印字方式

ON：テキスト印字

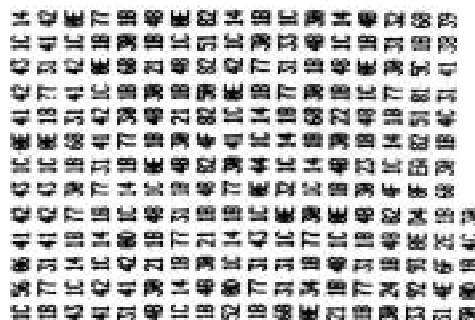
OFF：リスタ印字

紙
送
り
方
向
↓



6. HEXダンプ

有りの場合、外部より入力されたデータをそのままHEX(16進)コードで印字します。
この機能を使用する事により 外部入力データのチェックを行う事が出来ます。
1ライン分のデータを受信した時点において、HEXダンプの印字を行います。
1ライン分以下の場合、FEEDスイッチを押す事により印字を行います。

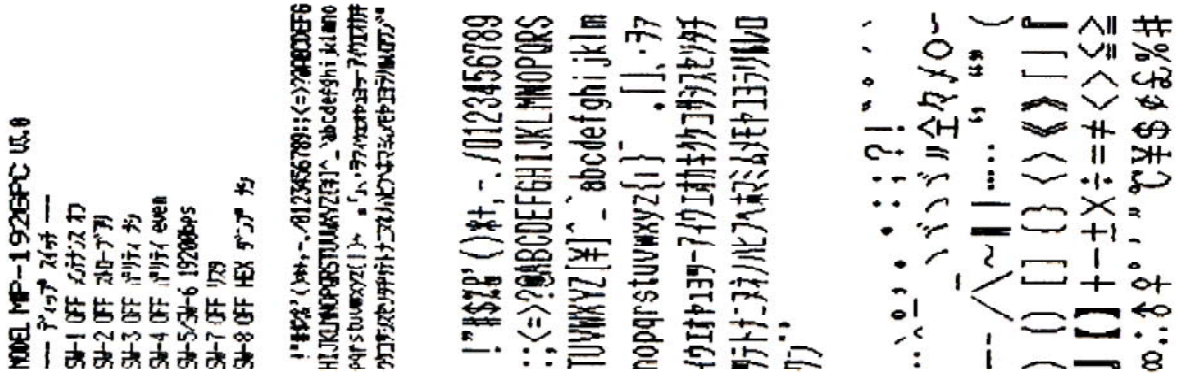


□ テスト印字

F E E Dスイッチを押しながら 電源を投入すると、キャラクタセット内のデータをアドレス順に印字（セルフテスト）します。

押し続けている間はセルフテストを行い、押すのを止めるとその時 印字している行を印字し終えてから、データ受付状態になります。

テスト印字はペーパーエンド時には行いません。



□ 印字中のペーパーエンドについて

印字中にペーパーエンドになった場合は、新しい記録紙をセットして下さい。

最後には必ず F E E D スイッチを操作して下さい。

プリンタはこの F E E D スイッチの操作により 記録紙のセットが完了したものと判断し、記録紙の確認後に印字を開始します。

ペーパーエンドの解除は、前述の内容の他に記録紙をセット後 30 秒間連続して記録紙を “有り” と認識した場合には自動的に解除されます。

またペーパーエンドの発生、解除時は R S - 2 3 2 C 出力を用いて状態を出力します。

(□ ホストへの R S - 2 3 2 C 出力について 参照)

□ バッファフル印字について

入力した印字データをプリントアウトするには通常印字改行コード (0 D_H) を入力しますが、当プリンタにはバッファフル印字機能があります。

これは、印字バッファに印字データが 1 行分入力されると自動的に印字するもので、印字改行コードを必要としないものです。

印字を開始する条件は、印字データの最後に文字間スペースが取れなくなった場合と、最小文字の 5 × 7 ドットがセットできなくなった時です。(残りドット数が 5 未満)

文字間スペース 1 ドットにおいて A N K 5 × 7 フォントの文字データを 39 文字分入力すると印字バッファの残りが 6 ドットありますので印字は開始しません。これを印字させるには、印字改行コードを入力するか、40 文字目のデータを入力します。40 文字目が A N K 5 × 7 の場合には印字バッファが一杯になり、40 文字目を最後の文字として印字動作を開始します。

40 文字目が漢字の場合には印字バッファに漢字をセットするスペースが無いので印字を開始し、40 文字目は次の行のデータとして記憶されます。

受信バッファフルについて

当プリンタのデータ受信バッファは1024バイトありあす。

受信バッファフルとは、受信可能バイト数が16バイト未満になることを言います。

受信バッファは、1024バイトですがリングバッファ形式となっていますので受信したデータを順次処理していくことにより1024バイト以上のデータが受信可能です。

印字中のドット誤差 及び 紙送り許容差について

19XGシリーズは8個の印字ソレノイドを横一列に配置し、このソレノイドを動作させる事で、印字しています。印字させる文字パターンやビットイメージのパターンがこのソレノイドの間に渡る場合に小さなギャップがあく場合があります。これはソレノイドの間隔のバラツキによるもので、印字動作にともなう各ドットラインのバラツキは $\pm 0.2\text{mm}$ となっております。

プリンタ単体での紙送り許容差（同一プリンタで同じフォーマットでの印字を行った時の長さの違い）は $\pm 10\%$ 、プリンタ固体間の紙送り許容差（他のプリンタとの同じフォーマットでの印字を行った時の長さの違い）は、 $\pm 20\%$ となっております。

ホストへのRS-232C出力について

ペーパーエンドやメカニズムエラーが発生するとホスト（プログラマブルコントローラ、パソコン）へ

ペーパーエンド解除時 DC3 e0 NULL (13_H 65_H 30_H 00_H)
 ペーパーエンド発生時 DC3 e1 NULL (13_H 65_H 31_H 00_H)
 メカニズムエラー時 DC3 e2 NULL (13_H 65_H 32_H 00_H)

を出力します。

また メッセージの登録時や印字時にもRS-232C出力を用いてデータを送信します。

この時、当プリンタのシリアル信号入出力コネクタ（CN3）の6番端子（信号名はDSR）が“HIGH”レベルでなければなりません。

送信時100msec以上“LOW”レベルである時には出力を中止します。

したがって、ホスト側の状態により全データを出力せずに終了する時があります。

ホスト側の受信プログラムは極力 受信可能状態を維持してください。

登録エラーについて

メッセージの登録中に電源が切れた場合には、次回の電源投入時に右の印字を行うとともにホストへ

DC3 e3 NULL (13_H 65_H 33_H 00_H)
 を出力します。

この場合には必ず登録されているメッセージの内容を確認し、正しくないメッセージは再登録して下さい。

登録エラーが発生しています。
 登録内容を確認してください。

メッセージのコピーと全印字

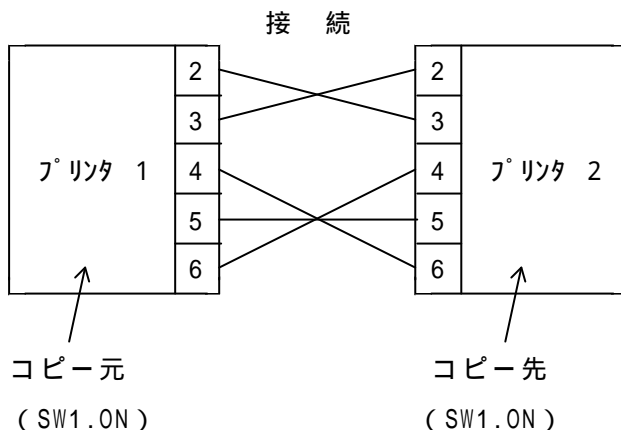
ディップスイッチの1を有効にするとプリンタ内に登録されたメッセージのコピーと全印字が可能となります。

操作終了時に必ず無効側にして電源を再投入して下さい。

1. コピー

これはプリンタ間でメッセージの通信を行うものでプリンタ1の登録メッセージをプリンタ2へコピーするものです。(シリアル通信にて行います)

SW1を“ON”にし電源を入れます。



コピー元の“メニュー”スイッチを押すとコピー先へ登録されている全データが出力されます。
コピー先の同一番号のメッセージは上書きされるので注意して下さい。

全データの出力が終了すると正常終了の印字を行います。
正常に終了しなかった場合は、不正終了の印字を行います。

データ出力を完了しました。

送信先から応答無し。
送信先の状態を確認して下さい。
確認後、再度試みて下さい。

2. 全印字

“ハイ”の操作スイッチを押すと登録されているメッセージを全て印字します。
データの無い場合は印字を行いません。

印字例

メッセージ番号	→	*** 001 ***
登録内容	→	原水タンク高レベル異常
日付、時刻印字を登録している場合	→	*** 002 *** 発生時刻 08月30日13時19分
印字改行のみの登録	→	*** 003 ***
		*** 004 *** 原水量
		*** 005 *** 原水ポンプ 停止中
		*** 006 *** 原水タンク注水弁 全開
使用されていない番号は印字しません		*** 007 *** 東京営業所
		*** 009 *** 福岡営業所
		*** 255 *** ご採用ありがとうございます。 今後ご愛顧お願い申し上げます。 ナダ電子株式会社
最終印字	→	*** 全データ印字終了 ***

登録メッセージの印字について

右図の印字を行う場合を例にします。

90 t の印字は外部からの可変データとします。

原水タンク高レベル異常
 発生時刻 08月30日15時17分
 原水量 90 TON
 原水ポンプ 停止中
 原水タンク注水弁 全開

1. メッセージの登録

N0.1の登録

原水タンク高レベル異常

N0.2の登録内容

発生時刻

↑ D C 3 T による時計フォーマットの指定
最後に は入力しない。

N0.3の登録内容

N0.4の登録内容

原水量

N0.5の登録内容

原水ポンプ 停止中

N0.6の登録内容

原水タンク注水弁 全開

は印字改行コード (0 D H)、 はスペースです。

2. リスタ印字でメッセージ番号の指定はパラレル入力を使用

S T R B 信号を使用する場合

- 1) D A T A 0 ~ 7 の信号にメッセージ番号 1 を入力し、S T R B 信号を入力。
- 2) D A T A 0 ~ 7 の信号にメッセージ番号 2 を入力し、S T R B 信号を入力。
- 3) D A T A 0 ~ 7 の信号にメッセージ番号 3 を入力し、S T R B 信号を入力。
- 4) D A T A 0 ~ 7 の信号にメッセージ番号 4 を入力し、S T R B 信号を入力。
- 5) シリアル I / F を使用して 9 0 t を入力します。
- 6) D A T A 0 ~ 7 の信号にメッセージ番号 5 を入力し、S T R B 信号を入力。
- 7) D A T A 0 ~ 7 の信号にメッセージ番号 6 を入力し、S T R B 信号を入力。

S T R B 信号を使用しない場合

- 1) D A T A 0 , 1 , 2 , 3 の順に “ L O W ” レベルにする。
- 2) シリアル I / F を使用して 9 0 t を入力します。
- 3) D A T A 4 , 5 を “ L O W ” レベルにする。

3. テキスタ印字でメッセージの指定はパラレル入力を使用

S T R B 信号を使用する場合

リスタ印字での項目番号を使用すると 7)、6)、4)、5)、2)、3)、1) となります。

S T R B 信号を使用しない場合

D A T A 5 , 4 , 2 , 3 , 1 の順の入力となります。

シリアル通信でのデータ入力位置と日付、時刻の印字に注意が必要です。

4. リスタ印字でメッセージの指定はシリアル入力を使用

- 1) シリアル信号でNO. 1の印字コードを入力。
- 2) シリアル信号でNO. 2の印字コードを入力。
- 3) シリアル信号でNO. 3の印字コードを入力。
- 4) シリアル信号でNO. 4の印字コードを入力。
- 5) シリアル信号で9 0 tを入力します。
- 6) シリアル信号でNO. 5の印字コードを入力。
- 7) シリアル信号でNO. 6の印字コードを入力。

5. テキスタ印字でのメッセージの指定はシリアル入力を使用

リスタ印字での項目番号を使用すると 7)、6)、4)、5)、2)、3)、1) となります。

6. 時計データの印字について－1

メッセージの登録ではメッセージ番号のNO. 2とNO. 3を使用して行い、印字もNO. 2とNO. 3を指定して行いましたが、これはDC3 Tでは最後に↓を登録できないためです。
NO. 2の登録内容を次の内容にすればプリンタのバッファフル印字機能が働くためNO. 2のメッセージの指定のみで印字が可能です。

発生時刻□□□

↑ DC3 Tによる時計フォーマットの指定

発生時刻のあとの時計データの展開によりバッファフル
印字機能が働き↓がなくても印字が可能となります。

発生時刻 08月30日15時37分

7. 時計データの印字について－2

メッセージの登録ではメッセージ番号のNO. 2とNO. 3を使用して行い、印字もNO. 2とNO. 3を指定して行いましたが、これはDC3 Tでは最後に↓を登録できないためで制御コードDC2 Tを使用すると1つのメッセージの指定で印字が可能です。

例えば、メッセージ番号の10番に

発生時刻□&12TR&12TM月&12TD日&12TH時&12TN分↓

と登録すれば、NO. 10の指定のみで印字動作を行います。

(&12はDC2を示し、この場合は↓まで登録できます)

8. Toolkitについて

登録用アプリケーションソフトのToolkitには参考データを用意していますので利用してください。

□ 操作スイッチについて

プリンタの扉を開けると日付、時刻修正用のスイッチがあります。

[メニュー] を押すと現在時刻を印字し、

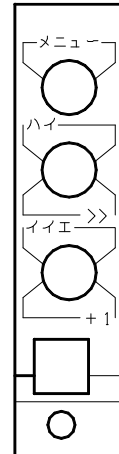
* 2000年12月31日15時47分55秒 *

再度押すと次の印字を行います。

日付、時刻の修正方法を印字する

[ハイ] / [>>] と [イイエ] / [+ 1] は各印字に対する応答として使用します。

具体的な日付、時刻の修正方法が操作説明書に記載されていますので参照して下さい。



- 注1 スイッチを操作するとキーモードになり、DTR信号を“LOW”レベルにし、外部データの受信を禁止します。この状態は、30秒以上スイッチを操作しなければ解除されます。(DTR信号が“HIGH”レベルになり、外部からのデータの受信が可能となります。)
- 注2 印字や外部データの処理が残っている場合にはスイッチの操作は無効となります。
- 注3 スイッチの操作時にペーパーエンドを発生した場合にはペーパーエンドが回復するまで引き続きキーモードになります。
- 注4 印字に使用する時計データは外部からの制御コードの入力で行いますが、この入力がない場合には[メニュー]操作により印字したデータを使用します。

□ 内蔵時計と停電対策用電池について

1. 内蔵時計

- 1) 精度 月差 ±30秒
- 2) 停電対策 ニッカド充電機によるバックアップを実施
- 3) バックアップ期間 1ヶ月

2. 停電対策用電池

- 1) 電池寿命 充放電500回または5年の使用
- 2) 充電方法 フローティング充電方式
(電源が入っている時間が充電時間となります。)
- 3) 注意 通常プリンタの電源は使用後も切らない様にして下さい。
8時間の使用で毎日電源を切った場合には、放電時間が充電時間より長いために電池を消耗し、使用する時に日付、時刻の修正が必要になる場合があります。
(電池は48時間以上の連続通電で充電されます。)

- 3. 電池交換 工場引き取りにて実施しますので、販売元に御連絡下さい。

□ 19XGシリーズについて

19XGシリーズにはお買い頂いたMP-192GPCの他に、低価格なMP-192G、デスクトップタイプのMPT-19XGがあります。

機種	形状	電源	特長・注意
MP-192G MP-190G	樹脂ケース入り (パネル取付)	DC5V DC24V AC100V より選択	マークセンス仕様は ありません
MPT-192G MPT-190G	樹脂ケース入り (デスクトップ仕様)	DC24V AC100V より選択	マークセンス仕様は ありません

制御コード一覧

名 称	機 能	参照ページ
C A N	データ抹消	- 3
C R	印字改行	- 3
D C 4	横倍幅拡大解除	- 3
L F	改行	- 3
S O	横倍幅拡大指定	- 4
E S C &	外字登録	- 4
E S C 3	行間スペース量指定	- 5
E S C @	初期化	- 5
E S C A	行間スペース量指定	- 5
E S C G	フルカット 注 1	- 5
E S C H	漢字モード解除	- 5
E S C I	印字方向指定	- 6
E S C J	指定量紙送り	- 6
E S C K	漢字モード指定	- 6
E S C L	大数字指定 / 解除	- 6
E S C N	縦倍幅拡大指定 / 解除	- 7
E S C S I	横倍幅拡大解除	- 7
E S C S O	横倍幅拡大指定	- 7
E S C S P	文字間スペース量指定	- 7
E S C V	カット指定 注 1	- 7
E S C W	横倍幅拡大指定 / 解除	- 8
E S C g	パーシャルカット 注 1	- 8
E S C h	A N K 文字フォント指定	- 8
E S C l	印字位置移動	- 8
E S C n	文字間スペース量指定	- 8
E S C w	縦倍幅拡大指定 / 解除	- 9
F S &	漢字モード指定	- 9

名 称	機 能	参照ページ
F S D C 4	横倍幅拡大解除	II - 9
F S S O	横倍幅拡大指定	II - 9
F S V	カットフィールド 注1	II - 9
F S W	4倍角指定／解除	II - 10
F S .	漢字モード解除	II - 10
F S *	ビットイメージの登録／印字	II - 10
D C 2 T	内蔵時計データ指定	II - 11
D C 3 A	登録メッセージの消去	II - 12
D C 3 B	メッセージの登録	II - 12
D C 3 C	メッセージ印字	II - 13
D C 3 D	メッセージ要求	II - 13
D C 3 E	状態要求	II - 14
D C 3 T	時計フォーマット指定	II - 15

注1 : オートカタ付の機種のみ 使用可能。

初期値表

行間スペース量	3ドット (約1mm)
文字間スペース量	1ドット
ANK文字指定	8×16 ドットフォント
拡大指定	すべて解除
カットフィールド	6ドット (カタ付のみ)

□ 制御コード解説

CAN

〔名称〕	データ抹消
〔コード〕	18 _H
〔機能〕	印字バッファ内のデータを抹消します。

CR

〔名称〕	印字改行
〔コード〕	0D _H
〔機能〕	1行分の印字を開始し、設定されている行間ピッチ分を改行します。印字バッファ内にデータが無い場合には、7ドット+行間スペース量の改行となります。バッファフル印字機能があるため桁数分のデータを入力される時は当コードの入力は必要ありません。(1行分のデータが入力された時点で自動的に印字を開始します。)

DC4

〔名称〕	横倍幅拡大解除
〔コード〕	14 _H
〔機能〕	SO、ESC SO、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。ESC SI、ESC W0、FS DC4と同じです。
〔注意〕	拡大を解除するとともに文字間スペース量を現在の半分にします。ただし、すでに解除されている場合、あるいは他の横倍幅拡大解除コードの場合には、そのままのスペース量です。

LF

〔名称〕	改行
〔コード〕	0A _H
〔機能〕	一行分改行を行います。 通常10ドットの送りですが行間スペース量の指定(ESC+3/ESC+A)を行うと、LFコード入力前の印字の内容により決まります。 改行量は、前回印字によるドットフォント分+行間スペース量となります。 行間スペース量を8ドットにし、漢字(16×16)の縦倍幅印字を行った後のLFは40ドット分の送り(約15mm)となります。

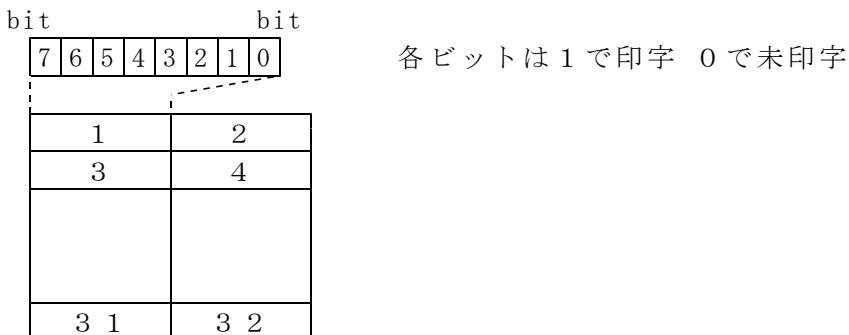
S O

- [名称] 横倍幅拡大指定
- [コード] 0 E_H
- [機能] 以後受信した英数、カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
ESC S O、ESC W 1、FS S O と同じです。
- [注意] 拡大を指定するとともに文字間スペース量を現在の2倍にします。
ただし、すでに指定されている場合、あるいは他の横倍幅拡大指定
コードの場合には、そのままのスペース量です。

ESC &

- [名称] 外字登録
 - [コード] 1 B_H 2 6_H <n 1> <n 2> <d 1> ~ <d 3 2>
 - [機能] 外字登録を行います。
- 1) <n 1> <n 2> は文字コードを指定します。
指定は漢字 J I S コードの範囲内であれば自由に指定できます。
J I S コード内の空番地を利用して専用文字を作成する、
あるいは 特定の J I S コードの文字を他のフォントに変更する
事も可能です。
登録する場合の漢字コードはシフト J I S コードではなく、
J I S コードで行ってください。
8文字まで登録可能です。同一 J I S コードによる再登録は、
登録文字数に加算されません。
8文字以上入力されると常に最初に登録された文字が上書き
されます。

- 2) <d 1> … <d 3 2>
フォントのデータで 3 2 バイトのデータを入力して下さい。



- 3) 参考例
J I S コード 3 0 2 1_H (亜) を他のフォントに変更する。
入力するコードは
1 B_H 2 6_H 3 0_H 2 1_H d 1 ~ d 3 2
印字する場合には漢字指定を行い 3 0 2 1_H を選択するか、
亜のシフト J I S コード 8 8 9 F_H を入力します。

E S C 3

[名 称] 行間スペース量指定
 [コード] 1 B_H 3 3_H 〈n〉
 [機 能] 印字後の行間スペース量を指定します。
 〈n〉 ≤ F F_H まで指定可能です。
 電源投入時は 3 ドット (約 1 m m) です。
 E S C A と同じです。

E S C @

[名 称] 初期化
 [コード] 1 B_H 4 0_H
 [機 能] プリンタを初期化し、各種設定を初期状態にします。
 印字バッファ内のデータを抹消します。
 外字登録、ビットイメージの登録によるデータは 抹消せずにそのまま残ります。

E S C A

[名 称] 行間スペース量指定
 [コード] 1 B_H 4 1_H 〈n〉
 [機 能] 印字後の行間スペース量を指定します。
 〈n〉 ≤ F F_H まで指定可能です。
 電源投入時は 3 ドット (約 1 m m) です。
 E S C 3 と同じです。

E S C G

[名 称] フルカット
 [コード] 1 B_H 4 7_H
 [機 能] 記録紙をフルカットします。
 E S C V 0 と同じです。

E S C H

[名 称] 漢字モード解除
 [コード] 1 B_H 4 8_H
 [機 能] 漢字モードを解除します。
 F S . と同じです。

E S C I

〔名称〕 印字方向指定
 〔コード〕 1 B_H 4 9_H
 〔機能〕 印字方向（リスタ、テキスト）を指定します。
 n = 3 0_Hまたは0 0_H リスタ印字を指定します。
 n = 3 1_Hまたは0 1_H テキスタ印字を指定します。
 電源投入時は D I P S W による指定となります。

E S C J

〔名称〕 指定量紙送り
 〔コード〕 1 B_H 4 A_H n
 〔機能〕 n ドット分の紙送りを行います。
 0 1_H n F F_Hの範囲で指定出来ます。
 印字バッファ内にデータがある場合には、印字後 n ドット分の紙送りを行います。
 印字バッファ内にデータがない場合には、n ドット分の紙送りを行います。
 0 0_Hを指定した時は、無視されます。

E S C K

〔名称〕 漢字モード指定
 〔コード〕 1 B_H 4 B_H
 〔機能〕 漢字モードを指定します。
 以後 漢字コード2バイトで1文字分となります。
 F S & と同じです。

E S C L

〔名称〕 大数字指定 / 解除
 〔コード〕 1 B_H 4 C_H n
 〔機能〕 n = 3 0_Hまたは0 0_H 大数字（24 × 32ドット）の指定を解除します。
 n = 3 1_Hまたは0 1_H 大数字（24 × 32ドット）を指定します。
 指定後送られてきた 3 0 ~ 3 9_H は0 ~ 9の大文字フォントで印字されます。
 3 0 ~ 3 9_H 以外は24 × 32ドットのスペースとなります。
 大数字印字には、横倍幅拡大等の拡大機能はありません。

E S C N

- 〔名称〕 縦倍幅拡大指定 / 解除
- 〔コード〕 1 B_H 4 E_H n
- 〔機能〕 英数 カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。
 n = 3 0_H または 0 0_H 縦倍幅拡大を解除します。
 n = 3 1_H または 0 1_H 縦倍幅拡大を指定します。
 E S C w と同じです。

E S C S I

- 〔名称〕 横倍幅拡大解除
- 〔コード〕 1 B_H 0 F_H
- 〔機能〕 S O、E S C S O、F S S O による横倍幅拡大指定を解除します。
 D C 4、E S C W O、F S D C 4 と同じです。

E S C S O

- 〔名称〕 横倍幅拡大指定
- 〔コード〕 1 B_H 0 E_H
- 〔機能〕 以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
 S O、E S C W 1 と同じです。

E S C S P

- 〔名称〕 文字間スペース量指定
- 〔コード〕 1 B_H 2 0_H n
- 〔機能〕 文字と文字との間隔をどっと単位で指定します。
 n はドット単位のスペース量で 0 n 8 としてください。
 電源投入時は 1 となっています。
 E S C n と同じです。

E S C V

- 〔名称〕 カット指定
- 〔コード〕 1 B_H 5 6_H n
- 〔機能〕 フルカット、パーシャルカットの指定を行います。
 n = 3 0_H または 0 0_H フルカットを行います。
 (E S C G と同じです)
 n = 3 1_H または 0 1_H パーシャルカットを行います。
 (E S C g と同じです)

ESC W

〔名称〕	横倍幅拡大指定／解除
〔コード〕	1BH 57H 〈n〉
〔機能〕	英数 カナ文字、漢字の横倍拡大の指定、解除を行います。 〈n〉 = 30Hまたは00H 横倍幅拡大を解除します。 (DC4、ESC SI、ESC W0、FS DC4 と同じです) 〈n〉 = 31Hまたは01H 横倍幅拡大を指定します。 (SO、ESC SO、ESC W1、FS SO と同じです)

ESC g

〔名称〕	パーシャルカット
〔コード〕	1BH 67H
〔機能〕	記録紙のパーシャルカット（1点残し）をします。 ESC V1 と同じです。

ESC h

〔名称〕	ANK文字フォントの指定
〔コード〕	1BH 68H 〈n〉
〔機能〕	ANK文字のドットフォントの指定を行います。 〈n〉 = 30Hまたは00H 5×7ドットフォントを指定します。 〈n〉 = 31Hまたは01H 8×16ドットフォントを指定します。 電源投入時は、8×16ドットフォントが指定されています。

ESC l

〔名称〕	印字位置移動
〔コード〕	1BH 6CH 〈n〉
〔機能〕	次に印字する文字の位置を〈n〉ドット位置で指定します。 〈n〉はヘッドのドット端からの位置を示し 1 ≤ 〈n〉 ≤ 235 (範囲外は無視します。) 20ドットの位置から印字したい時には14Hを入力します。 中央付近での印字時に当制御コードを使用すれば、スペースコードを入力して桁の移動をする必要はなく、また決まった位置に印字する時にも使用します。

ESC 〈n〉

〔名称〕	文字間スペース量指定
〔コード〕	1BH 〈n〉
〔機能〕	文字と文字との間隔をドット単位で指定します。 〈n〉はドット単位のスペース量で 0 ≤ 〈n〉 ≤ 8として下さい。 電源投入時は 1 となっています。
〔注意〕	DC4、SOコードで2倍あるいは半分のスペース量になります。 DC4、SOコードを参照して下さい。

E S C W

- 〔名称〕 縦倍幅拡大指定 / 解除
 〔コード〕 1 B_H 7 7_H n
 〔機能〕 英数 カナ文字、漢字の縦倍拡大の指定、解除を行います。
 n = 3 0_Hまたは0 0_H 縦倍幅拡大を解除します。
 n = 3 1_Hまたは0 1_H 縦倍幅拡大を指定します。
 E S C N と同じです。

F S &

- 〔名称〕 漢字モード指定
 〔コード〕 1 C_H 2 6_H
 〔機能〕 漢字モードを指定します。
 以後 漢字コード2バイトで 1文字となります。
 E S C K と同じです。

F S D C 4

- 〔名称〕 横倍幅拡大解除
 〔コード〕 1 C_H 1 4_H
 〔機能〕 S O、E S C S O、F S S Oによる横倍幅拡大指定を解除します。
 D C 4、E S C S I、E S C W 0 と同じです。

F S S O

- 〔名称〕 横倍幅拡大指定
 〔コード〕 1 C_H 0 E_H
 〔機能〕 以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
 S O、E S C S O、E S C W 1 と同じです。

F S V

- 〔名称〕 カットフィールド
 〔コード〕 1 C_H 5 6_H n
 〔機能〕 カット後の記録紙送りの長さを n ドットで指定します。
 0 0_H n 1 8_H (2 4 ドット) の範囲内と指定し、
 この範囲外は 1 8_Hとして処理します。
 0 0_Hの時にはカット後の紙送りはせず、範囲内の数値が入力されて
 いると、カット動作後に指定された長さの紙送りを行います。
 フルカット、パーシャルカットの両方に有効です。
 カットコードの入力前に指定する必要があります。
 電源投入時は 0 0_Hとして処理し、カット後の紙送りはしません。

F S W

〔名称〕 4倍角指定 / 解除
 〔コード〕 1 C_H 5 7_H n
 〔機能〕 文字の4倍角印字の指定、解除を行います。
 n = 3 0_Hまたは0 0_H 4倍角印字を解除します。
 n = 3 1_Hまたは0 1_H 4倍角印字を指定します。

F S .

〔名称〕 漢字モード解除
 〔コード〕 1 C_H 2 E_H
 〔機能〕 漢字モードを解除します。
 E S C H と同じです。

F S * e

〔名称〕 ビットイメージの印字
 〔コード〕 1 C_H 2 A_H 6 5_H n 1 n 2 d 1 ... d n
 〔機能〕 n 1 n 2 で指定されるライン数分のイメージデータを1ラインごとに印字します。
 1) n 1 n 2 は垂直方向の印字ライン数を指定します。
 1 n 1 n 2 6 5 5 3 5
 0 1_H n 1 n 2 F F F F_H
 2) d 1 ~ d n は展開するイメージです。
 データ数は 印字ライン数 × 1ライン分のバイト数となります。
 1ライン分のバイト数は 2 4 0 / 8 = 3 0バイト となります。



2 4 0ラインまでビットイメージを展開する時の
 n 1 n 2 の値は、2 4 0をH E Xコードにすると
 0 0 F 0_Hですので、n 1 = 0 0_H、n 2 = F 0_Hとなります。
 d 1 ~ d n の総バイト数は
 2 4 0 × 3 0 = 7 2 0 0バイト となります。
 3) リスタ、テキストの制御について
 入力されるデータを順に印字するのみですので、リスタ、
 テキスタの制御は有効ではありません。

D C 2 T

〔名称〕

内蔵時計データ指定

〔コード〕

1 2_H 5 4_H n

〔機能〕

n	動作	内 容
R 5 2 _H	読み出し	内蔵時計データを読み出します。 印字データは、当コードの処理により得られたデータを使用します。
X 5 8 _H	年 4 桁 印字	西暦年 4 桁を印字します。 印字は下 2 桁の内容により 1 9 9 0 ~ 1 9 9 9 2 0 0 0 ~ 2 0 8 9 となります。
Y 5 9 _H	年 2 桁 印字	西暦年下 2 桁を印字します。 0 0 ~ 9 9
M 4 D _H	月データ 印字	月のデータ 2 桁を印字します。 0 1 ~ 1 2
D 4 4 _H	日データ 印字	日のデータ 2 桁を印字します。 0 1 ~ 3 1
H 4 8 _H	時データ 印字	時のデータ 2 桁を印字します。 0 0 ~ 2 3
N 4 E _H	分データ 印字	分のデータ 2 桁を印字します。 0 0 ~ 5 9
S 5 3 _H	秒データ 印字	秒のデータ 2 桁を印字します。 0 0 ~ 5 9

ヘッドゼロサプレス（上桁が 0 の場合にスペースに置き換える）
機能はありません。

〔例〕

転送データ（HEX）

```

18 68 38 12 54 52 12 54 58 2F 12 54 40
2F 12 54 44 2F 12 54 48 2F 12 54 4E 2F
12 54 53 80 59 45 41 52 2F 40 4F 4E 54
48 2F 44 41 59 2F 48 4F 55 52 2F 40 49
4E 2F 53 45 43 80 1B 68 31 27 12 54 59
94 4E 12 54 40 8C 8E 12 54 44 93 7A 12
54 48 8E 9E 12 54 4E 95 8A 12 54 53 95
62 1B 68 38 80 8A 8A 1B 56 31

```

印字結果

```

2000/10/25/11/54/16
YEAR/MONTH/DAY/HOUR/MIN/SEC
'00年10月25日11時54分16秒

```

DC3 A

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

登録メッセージの消去

1 3_H 4 1_H n 1 n 2

登録されているメッセージの内容を消去します。

1) n 1 = 0 0_H の場合 (DC3 A NULL)

登録されているメッセージの全てを消去します。

この場合、n 2 は必要ありません。

消去が終了すると、DC3 a NULL (1 3_H 6 1_H 0 0_H)
をホスト側へ送信します。

2) n 1 = 消去したいメッセージ番号

1 n 1 2 5 5

0 1_H n 1 FF_H

n 2 = 0 0_H

n 1 で指定されたメッセージを消去します。

消去が終了すると、DC3 a n 1 NULL をホスト側へ送信
します。(n 1 はメッセージ番号)

1 3_H 4 1_H FE_H 0 0_Hと入力すると、2 5 4 番のメッセージが
消去され、1 3_H 6 1_H FE_H 0 0_Hを送信します。

DC3 B

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

メッセージの登録

1 3_H 4 2_H n 1 d 1 . . . d n n 2

メッセージを登録します。

1) n 1 はメッセージ番号を指定します。

1 n 1 2 5 5

0 1_H n 1 FF_H

0 0_Hは無視され、次のコードは通常の変数として処理されます。

2) d 1 . . . d n

登録するメッセージの内容を入力します。

漢字コードはシフトJISコードを使用して下さい。

登録できるデータ数は d 1 . . . d 2 n 2 までを
メッセージとして処理し、他のメッセージと総計で7000バイト
内であれば制限はありません。

3) n 2 = 0 0_H

登録の最後にはNULLコード(0 0_H)を必要とします。

(メッセージの途中にNULLが入ると、NULL位置までが
有効となります)

4) 登録が完了すると、DC3 b n 1 0 NULLをホスト側へ
送信します。(n 1 はメッセージ番号)

登録用のメモリが一杯で登録が出来なかった場合には、

DC3 b n 1 1 NULL をホスト側へ送信します。

〔例〕

1 3_H 4 2_H FE_H 9 0_H 5 F_H 8 C_H C B_H 2 0_H 3 1_H 3 2_H
0 D_H 0 0_H を入力すると、メッセージ番号2 5 4として、
“神戸 12”が登録され、ホスト側へ1 3_H 6 2_H FE_H 3 0_H
0 0_Hを送信します。

DC3 C

〔名称〕	メッセージ印字
〔コード〕	1 3 _H 4 3 _H <n 1> <n 2>
〔機能〕	登録されているメッセージを印字します。 1) <n 1> = 0 0 _H の場合 登録されている全データを印字します。 メッセージの内容で改行コードが入っている場合には、 それに応じて改行します。 この場合、<n 2> は必要ではありません。 印字が終了するとDC3 c NULL (1 3 _H 6 3 _H 0 0 _H) をホスト側へ送信します。 2) <n 1> = 印字したいメッセージの番号の場合 $1 \leq \langle n 1 \rangle \leq 255$ $01_{H} \leq \langle n 1 \rangle \leq FF_{H}$ <n 2> = 0 0 _H <n 1> で指定されたメッセージ番号の内容を印字します。 印字を終了するとDC3 c <n 1> NULL をホスト側へ送信 します。 登録されていないメッセージ番号の場合はNO DATAの印字を 行います。

***** 015 *** NO DATA**

〔例〕	メッセージ254に“神戸 12”が登録されている場合、 1 3 _H 4 3 _H FE _H 0 0 _H を入力すると“神戸 12”を印字し、 ホスト側へ1 3 _H 6 3 _H FE _H 0 0 _H を送信します。
-----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

DC3 D

〔名称〕	メッセージ要求
〔コード〕	1 3 _H 4 4 _H 0 0 _H
〔機能〕	登録されているメッセージの内容を順次ホスト側へ出力します。 出力フォーマットは次の通りです。 DC3 B <n 1> <d 1> … <d n> <n 2> (1 3 _H) (4 2 _H) <n 1> = メッセージ番号 $1 \leq \langle n 1 \rangle \leq 255$ $01_{H} \leq \langle n 1 \rangle \leq FF_{H}$ <d 1> … <d n> 登録データ <n 2> = 0 0 _H 全データを送信後にDC3 d NULL (1 3 _H 6 4 _H 0 0 _H) をホスト側へ送信します。
〔注意〕	ホスト側では各メッセージの受信毎に DC3 b <n 1> 0 NULL をプリンタへ出力してください。 (13 _H 62 _H <n 1> 30 _H 00 _H) 受信に失敗した時はDC3 b <n 1> 1 NULL をプリンタへ 出力してください。 プリンタは正常受信の 0 を確認後次のメッセージをホストへ出力し ます。

D C 3 E

〔 名 称 〕

記録紙状態要求

〔 コード 〕

1 3_H 4 5_H 0 0_H

〔 機 能 〕

記録紙の有無の状態をホスト側へ出力します。

出力フォーマットは D C 3 e d N U L L となります。

1) d は状態を示します。

記録紙有りの場合は、

D C 3 e 0 N U L L (1 3_H 6 5_H 3 0_H 0 0_H)

記録紙無し(ペーパーエンド)の場合は、

D C 3 e 1 N U L L (1 3_H 6 5_H 3 1_H 0 0_H)

をそれぞれ送信します。

2) ペーパーエンド発生時、ペーパーエンドの解除時は当入力がなくとも状態発生時に出力します。

3) ペーパーエンド時は D T R が “ L O W ” レベルとなっていますのでホスト側から当コードを入力する場合には、D T R を無視して入力しなければなりません。

当コードを入力する場合、D T R が長時間連続して “ L O W ” レベルである時にホスト側がプリンタの状態を知る時のみに使用します。応答が無い場合は、メカニズムエラーを発生している可能性があります。

DC3 T

[名称]
[コード]
[機能]

時計フォーマット指定

1 3_H 5 4_H <n 1> <n 2> <n 3>

<n 1> <n 2> で指定されるフォーマットで内蔵時計データを印字バッファにセットします。

<n 3> は、NULLコード (0 0_H) です。

n 1	n 2	フォーマット
E 4 5 _H	“0” 3 0 _H	年～分のデータをセットします 2 0 0 0 / 0 8 / 0 9 / 1 5 : 3 0
	“1” 3 1 _H	年月日をセットします 2 0 0 0 / 0 8 / 0 9
	“2” 3 2 _H	月日をセットします 0 8 / 0 9
	“3” 3 3 _H	月日時分をセットします 0 8 / 0 9 / 1 5 : 3 0
	“4” 3 4 _H	時刻をセットします 1 5 : 3 0
J 4 A _H	“0” 3 0 _H	年～分のデータをセットします 2 0 0 0 年 0 8 月 0 9 日 1 5 時 3 0 分
	“1” 3 1 _H	年月日をセットします 2 0 0 0 年 0 8 月 0 9 日
	“2” 3 2 _H	月日をセットします 0 8 月 0 9 日
	“3” 3 3 _H	月日時分をセットします 0 8 月 0 9 日 1 5 時 3 0 分
	“4” 3 4 _H	時刻をセットします 1 5 時 3 0 分

- 1) フォーマットの例は当制御コードを処理する時の内蔵時計のデータです。(当コードを入力時の時計データではありません)
- 2) 当制御コードによるフォーマットの指定では印字改行コードは付加されませんのでホスト側にて次の①の様に付加する事が必要です。また、240番のメッセージとして、“ 神戸一郎”を登録しておく②の様に時計データの後にメッセージを印字させる事も可能です。

① 1 3_H 5 4_H 4 5_H 3 0_H 0 0_H 0 D_H

2000/11/01/18:58

② 1 3_H 5 4_H 4 A_H 3 3_H 0 0_H 1 3_H 4 3_H F 0_H 0 0_H

11月01日18時59分 神戸一郎

- 3) 当フォーマットの制御コードをメッセージとして登録する場合は<n 3>がメッセージ登録の最終コードとなりますので、この後にメッセージを入れる事はできません。

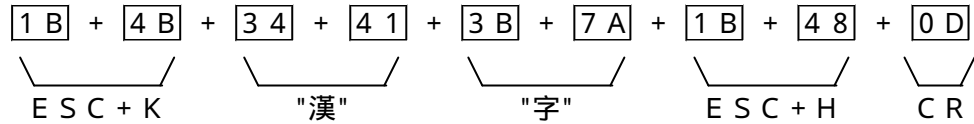
“発生時刻[時計フォーマット指定]”のように前方にメッセージを入れて登録する事は可能です。また印字させるには、この後に印字改行コードを他のメッセージを使用して入力するか、時計印字のデータによりバッファフル印字機能が働くように文字数を決めて下さい。

シフトJIS漢字指定

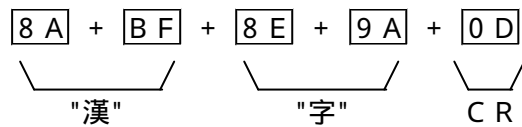
漢字を印字させる場合には通常 `ESC` + `K` により漢字モード指定とし、
JIS第一、第二水準の2バイトコードにより漢字を印字しますが、
エスケープシーケンスを使用しなくても、シフトJISコードにより直接漢字
コードを指定することができます。

例．"漢字"を印字する場合（ 内の数字は16進コードです）

エスケープシーケンスでの設定



シフトJISコードでの設定



キャラクタ・コード表

				b7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	
				b6	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
				b5	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	
				b4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b3	b2	b1	b0		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F		
0	0	0	0	0			SP	0	@	P	'	p			SP	ー	タ	ミ				
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム				
0	0	1	0	2		DC2	"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ				
0	0	1	1	3		DC3	#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ				
0	1	0	0	4		DC4	\$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ				
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ				
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ				
0	1	1	1	7			'	7	G	W	g	w			ァ	キ	ヌ	ラ				
1	0	0	0	8		CAN	(8	H	X	h	x			ィ	ク	ネ	リ				
1	0	0	1	9)	9	I	Y	i	y			ゥ	ケ	ノ	ル				
1	0	1	0	A	LF		*	:	J	Z	j	z			ェ	コ	ハ	レ				
1	0	1	1	B		ESC	+	;	K	[k	{			ォ	サ	ヒ	ロ				
1	1	0	0	C		FS	,	<	L	¥	l				ャ	シ	フ	ワ				
1	1	0	1	D			-	=	M]	m	}			ュ	ス	ヘ	ン				
1	1	1	0	E	SO		.	>	N	^	n	~			ョ	セ	ホ	ゝ				
1	1	1	1	F	SI		/	?	O	_	o	SP			ッ	ソ	マ	。				

漢字コード表の見方

通常数字は、0, 1, 2, … 7, 8, 9, 10, 11, 12 … となりますが、当コード表では、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F, 10, 11, 12 … となります。表1は、ひらがな部のコード表の一部ですが、「ぐ」は、シフトJISでは82AE、JISでは2430と表します。

表1を理解しやすい様に表すと表2の様になり、「ず」は、シフトJISでは82B8、JISでは243Aと表すことがわかります。

<表1>

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
	8 2 A E .	2 4 3 0 .	ぐ け げ こ .	ご さ ざ し .	じ す ず せ .	ぜ そ ぞ た .

<表2>

シフトJIS	JIS	
8 2 A E	2 4 3 0	ぐ
8 2 A F	2 4 3 1	け
8 2 B 0	2 4 3 2	げ
8 2 B 1	2 4 3 3	こ
8 2 B 2	2 4 3 4	ご
8 2 B 3	2 4 3 5	さ
8 2 B 4	2 4 3 6	ざ
8 2 B 5	2 4 3 7	し
8 2 B 6	2 4 3 8	じ
8 2 B 7	2 4 3 9	す
8 2 B 8	2 4 3 A	ず
8 2 B 9	2 4 3 B	せ
8 2 B A	2 4 3 C	ぜ
8 2 B B	2 4 3 D	そ
8 2 B C	2 4 3 E	ぞ
8 2 B D	2 4 3 F	た

これらのことにより、「神戸市東灘区」は表3の様になります。

<表3>

シフトJIS	JIS	
9 0 5 F	3 F 4 0	神
8 C C B	3 8 4 D	戸
8 E 7 3	3 B 5 4	市
9 3 8 C	4 5 6 C	東
9 3 E 5	4 6 6 7	灘
8 B E 6	3 6 6 8	区

漢字コード表 (JIS第1水準)

	ｼﾌﾄJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
記号	813F	2120	、。	、。・:	;?!`	。、`、..
	814F	2130	^ _ ` \	ゞゞゞ〃	全々ズ〇	ーー- /
	815F	2140	\\ ~ ‘ ’	“ ” ()	[] []
	816F	2150	{ } < >	《 》 「 」	『 』 【 】	+ - ± ×
	8180	2160	÷ = ≠ <	> ≤ ≥ ∞	∴ ♂ ♀ °	’ ” ° ℃ ¥
	8190	2170	\$ ¢ £ %	# & * @	§ ☆ ★ ○	● ◎ ◇
	819E	2220	◆ □ ■	△ ▲ ▽ ▼	※ 〒 → ←	↑ ↓ =
英・数字	824F	2330	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9	
	825F	2340	A B C	D E F G	H I J K	L M N O
	826F	2350	P Q R S	T U V W	X Y Z	
	8280	2360	a b c	d e f g	h i j k	l m n o
	8290	2370	p q r s	t u v w	x y z	
ひらがな	829E	2420	あ あ い	い う え	え お お か	が き ぎ く
	82AE	2430	ぐ け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	ぜ そ ぞ た
	82BE	2440	だ ち ぢ っ	つ づ て で	と ど な に	ぬ ね の は
	82CE	2450	ば ぱ ひ び	び ふ ぶ ぶ	へ べ ぺ ほ	ぼ ぽ ま み
	82DE	2460	む め も ゃ	や ゆ ゅ よ	よ ら り る	れ ろ わ わ
	82EE	2470	ゐ ゑ を ん			
カタカナ	833F	2520	ア ア イ	イ ウ エ	エ オ オ カ	ガ キ ギ ク
	834F	2530	グ ケ ゲ コ	ゴ サ ザ シ	ジ ス ズ セ	ゼ ソ ゾ タ
	835F	2540	ダ チ ゼ ッ	ツ ズ テ デ	ト ド ナ ニ	ヌ ネ ノ ハ
	836F	2550	バ パ ヒ ビ	ピ フ ブ プ	ヘ ベ ペ ホ	ボ ポ マ ミ
	8380	2560	ム メ モ ヤ	ヤ ユ ヨ	ヨ ラ リ ル	レ ロ ヲ ワ
	8390	2570	キ エ ヲ ン	ヴ カ ケ		
ギリシア文字	839E	2620	A B Γ	Δ E Z H	Θ I K Λ	M N Ξ O
	83AE	2630	Π P Σ T	Υ Φ X Ψ	Ω	
	83BE	2640	α β γ	δ ε ζ η	θ ι κ λ	μ ν ξ ο
	83CE	2650	π ρ σ τ	υ φ χ ψ	ω	
ロシア文字	843F	2720	A B B	Г Д E Ё	Ж З И Й	К Л М Н
	844F	2730	О П Р С	Т У Ф Х	Ц Ч Ш Щ	Ъ Ы Ь Э
	845F	2740	Ю Я			
	846F	2750	а б в	г д е ё	ж з и й	к л м н
	8480	2760	о п р с	т у ф х	ц ч ш щ	ъ ы ь э
	8490	2770	ю я			
	ｼﾌﾄJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ソトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ア	889E 88AE 88BE	3020 3030 3040	亜啞娃 旭葦芦 栗拾安	阿哀愛 梓庄幹 按暗案	始逢葵 宛姐虻 鞍杏	穉惡握 絢綾鮎 或
イ	88BE 88CE 88DE 88EE 893F	3040 3050 3060 3070 3120	夷委威尉 萎衣謂違 稻茨芋鱗 院陰隱	惟意慰易 遺医井亥 允印咽員 韻吋	以伊 椅為畏異 域育郁磯 因姻引飲	位依偉困 移維緯胃 一老溢逸 淫胤蔭
ウ	893F 894F 895F	3120 3130 3140	碓臼渦嘘 雲	右宇 唄鬱蔚鰻	烏羽迂雨 姥厩浦瓜	卯鶺窺丑 閏噲云運
エ	895F 896F 8980 8990	3140 3150 3160 3170	荏餌叡 穎英衛詠 園堰奄宴 艷苑菌遠	宮嬰影映 銳液疫益 延怨掩援 鉛鴛塩	曳栄永泳 馱悦謁越 沿演炎焰	洩瑛盈穎 閱榎厭円 煙燕猿縁
オ	8990 899E 89AE	3170 3220 3230	押旺横 屋憶臆桶	於翁 欧殴王翁 牡乙俺卸	汚甥凹央 襖鶯鷗黄 恩温穩音	奥往応 岡沖荻億
カ	89AE 89BE 89CE 89DE 89EE 8A3F 8A4F 8A5F 8A6F 8A80 8A90 8A9E 8AAE 8ABE 8ACE 8ADE	3230 3240 3250 3260 3270 3320 3330 3340 3350 3360 3370 3420 3430 3440 3450 3460	伽伽佳加 火珂禍禾 迦過霞蚊 介会解回 魁晦械 外咳害崖 垣柿蠣鈎 覚角赫較 櫃梶鰍渴 叶柁樺鞞 粥刈苳苳 完官寬干 汗漢澗灌 莞觀諫貫 巖玩癌眼	可嘉夏嫁 稼箇花苛 俄峨我牙 塊壞廻快 海灰界皆 慨概涯碍 劃嚇各廓 郭閣隔革 割喝恰括 株兜竈蒲 瓦乾侃冠 幹患感慣 環甘監看 還鑑間閑 岩翫贗雁	家寡科暇 茄荷華菓 画臥芽蛾 怪悔恢懷 絵芥蟹開 蓋街該鎧 拵攪格核 学岳楽額 活渴滑葛 釜鎌嚙鴨 寒刊勘勸 憾換敢柑 竿管簡緩 閑陥韓館 頑顏願	下化仮何 果架歌河 蝦課嘩貨 賀雅餓駕 戒拐改 階貝凱効 骸涅馨蛙 殻獲確穫 顎掛笠桴 裼轄且鯉 栢茅萱 卷喚堪姦 桓棺款歛 舘翰肝艦 舘丸含岸
キ	8ADE 8AEE 8B3F 8B4F 8B5F 8B6F 8B80	3460 3470 3520 3530 3540 3550 3560	基奇嬉寄 機帰毅 軌輝飢騎 祇義蟻誼 黍却客脚 朽求汲	岐希幾忌 気汽畿祈 鬼龜偽儀 議掬菊鞠 虐逆丘久 灸球究窮	企 揮机旗既 季稀紀徽 妓宜戲技 吉吃喫桔 仇休及吸 笈級糾給	伎危喜器 期棋棄起 規記貴疑 擬欺犧疑 橘詰砧杵 宮弓急救 旧牛去居
	ソトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ外JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
キ	8 B 9 0 8 B 9 E 8 B A E 8 B B E 8 B C E 8 B D E	3 5 7 0 3 6 2 0 3 6 3 0 3 6 4 0 3 6 5 0 3 6 6 0	巨 拒 拋 举 供 俠 僑 疆 怯 恐 恭 鏡 響 饗 驚 勤 均 巾 錦 謹 近 金 吟	渠 虚 許 距 兇 競 共 凶 挾 教 橋 沉 仰 凝 堯 曉 斤 欣 欽 琴 銀	鋸 漁 禦 魚 協 匡 卿 叫 狂 狹 矯 胸 業 局 曲 極 禁 禽 筋 緊	亨 享 京 喬 境 峽 強 脅 興 蓄 鄉 玉 桐 秆 僅 芹 菌 衿 襟
ク	8 B D E 8 B E E 8 C 3 F 8 C 4 F	3 6 6 0 3 6 7 0 3 7 2 0 3 7 3 0	駒 具 愚 虞 掘 窟 沓 軍 薰 訓 群	九 俱 句 喰 空 偶 寓 靴 轡 窪 熊 郡	区 狗 玖 矩 遇 隅 串 櫛 隈 彙 栗 繰	苦 軀 馭 駢 釧 屑 屈 桑 鋏 勲 君
ケ	8 C 4 F 8 C 5 F 8 C 6 F 8 C 8 0 8 C 9 0 8 C 9 E 8 C A E 8 C B E	3 7 3 0 3 7 4 0 3 7 5 0 3 7 6 0 3 7 7 0 3 8 2 0 3 8 3 0 3 8 4 0	契 形 徑 恵 経 繼 繫 野 劇 戟 擊 激 俟 倦 健 兼 鍵 險 権 牽 言 諺 限	卦 袈 祁 慶 慧 憩 掲 茎 荆 蚩 計 隙 桁 傑 欠 券 劍 喧 圈 犬 獻 研 硯 鹵 元 原 巖	係 傾 刑 兄 携 敬 景 桂 詣 警 輕 頸 決 潔 穴 結 堅 嫌 建 憲 絹 梘 肩 見 幻 弦 減 源	啓 圭 珪 型 溪 畦 稽 系 鷄 芸 迎 鯨 血 訣 月 件 懸 拳 捲 謙 賢 軒 遣 玄 現 絃 舷
コ	8 C B E 8 C C E 8 C D E 8 C E E 8 D 3 F 8 D 4 F 8 D 5 F 8 D 6 F 8 D 8 0 8 D 9 0 8 D 9 E 8 D A E	3 8 4 0 3 8 5 0 3 8 6 0 3 8 7 0 3 9 2 0 3 9 3 0 3 9 4 0 3 9 5 0 3 9 6 0 3 9 7 0 3 A 2 0 3 A 3 0	湖 狐 糊 乎 伍 午 呉 袴 乞 鯉 交 吾 后 喉 坑 弘 恒 慌 抗 浩 港 溝 甲 腔 膏 航 荒 項 香 高 鴻 告 国 穀 酷 紺 良 魂	個 古 呼 固 股 胡 菰 虎 娛 後 御 悟 侯 候 倖 光 垢 好 孔 孝 拘 控 攻 昂 皇 硬 稿 糠 行 衡 講 貢 剛 劫 号 合 鵠 黒 獄 漉 困 坤 壘 婚	姑 孤 己 庫 誇 跨 鈷 雇 梧 檣 瑚 碁 公 功 効 勾 宏 工 巧 巷 晃 更 杭 校 紅 紘 絞 綱 購 郊 醉 鉞 壕 拷 濠 豪 腰 甌 忽 惚 恨 懇 昏 昆	弧 戸 故 枯 顧 鼓 五 互 語 誤 護 翻 厚 口 向 幸 広 庚 康 梗 構 江 洪 耕 考 肯 肱 礦 鋼 閣 降 轟 麴 克 刻 骨 粕 込 痕 根 梱 混 痕
サ	8 D A E 8 D B E 8 D C E 8 D D E 8 D E E 8 E 3 F 8 E 4 F 8 E 5 F	3 A 3 0 3 A 4 0 3 A 5 0 3 A 6 0 3 A 7 0 3 B 2 0 3 B 3 0 3 B 4 0	些 挫 采 娑 坐 座 挫 歲 濟 災 采 材 罪 財 冚 咋 搾 昨 朔 察 拶 撮 山 三 傘 参 山 酸 餐 斬 暫	佐 又 唆 嗟 債 催 再 最 犀 碎 砦 祭 坂 阪 堺 榭 柵 窄 策 索 擦 札 殺 薩 慘 撒 散 棧 殘	左 差 查 沙 哉 塞 妻 宰 斎 細 菜 裁 肴 咲 崎 埼 錯 桜 鮭 笹 雜 阜 鯖 捌 燦 珊 産 算	瑳 砂 詐 鎖 彩 才 採 栽 載 際 劑 在 碕 驚 作 削 匙 冊 刷 鏽 鮫 皿 晒 纂 蚕 讚 贊
シ	8 E 5 F 8 E 6 F 8 E 8 0 8 E 9 0	3 B 4 0 3 B 5 0 3 B 6 0 3 B 7 0	姉 姿 子 屍 死 氏 獅 祉 諮 資 賜 雌	仕 仔 伺 市 師 志 思 私 糸 紙 紫 飼 齒 事 似	使 刺 司 史 指 支 孜 斯 肢 脂 至 視 侍 兒 字 寺	嗣 四 士 始 施 旨 枝 止 詞 詩 試 誌 慈 持 時
	シ外JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
シ	8E9E	3C20	次滋治	爾璽痔磁	示而耳自	蒔辞汐鹿
	8EAE	3C30	式識鳴竺	軸穴零七	叱執失嫉	室悉湿漆
	8EBE	3C40	疾質実部	篠悃柴芝	屢藥縞舍	写射捨赦
	8ECE	3C50	斜煮社紗	者謝車遮	蛇邪借勺	尺杓灼爵
	8EDE	3C60	酌积錫若	寂弱惹主	取守手朱	殊狩珠種
	8EEE	3C70	腫趣酒首	儒受呪寿	授樹綬需	囚収周
	8F3F	3D20	宗就州	修愁拾洲	秀秋終繡	習臭舟蒐
	8F4F	3D30	衆襲讐蹴	輯週魯酬	集醜什住	充十從戎
	8F5F	3D40	柔汁洪猷	縱重銃叔	夙宿淑祝	縮肅塾熟
	8F6F	3D50	出術述俊	峻春瞬竣	舜駿准循	旬楯殉淳
	8F80	3D60	準潤盾純	巡遵醇順	処初所暑	曙渚庶緒
	8F90	3D70	署書薯諸	諸助叙女	序徐恕鋤	除傷償
	8F9E	3E20	勝匠升	召哨商唱	嘗獎妾娼	宵将小少
	8FAE	3E30	尚庄床廠	彰承抄招	掌捷昇昌	昭晶松梢
	8FBE	3E40	樟樵沼消	涉湘燒焦	照症省硝	礁祥称章
	8FCE	3E50	笑粧紹肖	菖蔣蕉衝	裳訟証詔	詳象賞醬
	8FDE	3E60	鉦鍾鐘障	鞞上丈丞	乘冗剩城	場壤嬢常
	8FEE	3E70	情擾条杖	淨状昼穰	蒸讓釀錠	嘱埴飾
903F	3F20	拭植殖	燭織職色	触食蝕辱	尻伸信侵	
904F	3F30	唇娠寢審	心慎振新	晋森榛浸	深申疹真	
905F	3F40	神秦紳臣	苾薪親診	身辛進針	震人仁刃	
906F	3F50	塵壬尋甚	尽腎訊迅	陣鞞		
ス	906F	3F50			箭諏	須酢囟厨
	9080	3F60	逗吹垂帥	推水炊睡	粹翠衰遂	醉錘錘隨
	9090	3F70	瑞髓崇嵩	数枢趨雛	据杉相菅	頗雀裾
	909E	4020	澄摺寸			
セ	909E	4020		世瀬畝是	凄制勢姓	征性成政
	90AE	4030	整星晴棲	栖正清牲	生盛精聖	声製西誠
	90BE	4040	誓請逝醒	青静斉税	脆隻席惜	戚斥昔析
	90CE	4050	石積籍績	脊責赤跡	蹟碩切拙	接撰折設
	90DE	4060	窃節説雪	絶舌蟬仙	先千占宣	專尖川戰
	90EE	4070	扇撰詮梅	泉浅洗染	潜煎煽旋	穿箭線
	913F	4120	織羨腺	舛船薦詮	賤踐選遷	銭銃閃鮮
	914F	4130	前善漸然	全禅繕膳	糰	
ソ	914F	4130			噲塑岨	措會曾楚
	915F	4140	狙疏疎礎	祖租粗素	組蘇訴阻	遡鼠僧創
	916F	4150	双叢倉喪	壯奏爽宋	層匝惣想	搜掃挿搔
	9180	4160	操早曹巢	槍槽漕燥	争瘦相窓	糟総綜聡
	9190	4170	草莊葬蒼	藻装走送	遭鎗霜騷	像増憎俗
	919E	4220	臟蔵贈	造促側則	即息捉束	測足速
	91AE	4230	属賊族統	卒袖其揃	存孫尊損	村遜
夕	91AE	4230				他多
	91BE	4240	太汰訖唾	墮妥惰打	柁舵橇陀	馱驪体堆
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
夕	9 1 C E 9 1 D E 9 1 E E 9 2 3 F 9 2 4 F 9 2 5 F	4 2 5 0 4 2 6 0 4 2 7 0 4 3 2 0 4 3 3 0 4 3 4 0	対耐岱帯 退逮隊黛 宅托挾拓 叩但達 丹单嘆坦 胆蛋誕鍛	待怠態戴 鯛代台大 沢濯琢託 辰奪脱巽 担探旦歎 団壇彈断	替泰滯胎 第醜題鷹 鐸濁諾茸 堅迤棚谷 淡湛炭短 暖檀段男	腿苔袋貸 滝瀧卓啄 凧蛸只 狸鱈樽誰 端箒綻耽 談
チ	9 2 5 F 9 2 6 F 9 2 8 0 9 2 9 0 9 2 9 E 9 2 A E 9 2 B E	4 3 4 0 4 3 5 0 4 3 6 0 4 3 7 0 4 4 2 0 4 4 3 0 4 4 4 0	弛恥智池 逐秩室茶 註耐鑄駐 帖帳庁 聴脹腸蝶 沈珍賃鎮	痴稚置致 嫡着中仲 樽瀦猪苧 弔張彫徵 調諜超跳 陳	蜘蛛馳築 宙忠抽昼 著貯丁兆 懲挑暢朝 銚長頂鳥	值知地 畜竹筑蓄 柱注虫衷 凋喋寵 潮牒町眺 勅抄直朕
ツ	9 2 B E 9 2 C E 9 2 D E	4 4 4 0 4 4 5 0 4 4 6 0	槻佃漬柘 釣鶴	津墜椎 辻蔦綴鏢	槌追鎚痛 椿潰坪壺	通塚梅摑 孀紬爪吊
テ	9 2 D E 9 2 E E 9 3 3 F 9 3 4 F 9 3 5 F	4 4 6 0 4 4 7 0 4 5 2 0 4 5 3 0 4 5 4 0	亭低 悌抵挺提 邸鄭釘 徹撤轍迭 点伝殿澱	停偵荆貞 梯汀碇禎 鼎泥摘擢 鉄典填天 田電	呈堤定帝 程締艇訂 敵滴的笛 展店添纏	底庭廷弟 諦蹄逶 適鎬溺哲 甜貼転顛
ト	9 3 5 F 9 3 6 F 9 3 8 0 9 3 9 0 9 3 9 E 9 3 A E 9 3 B E 9 3 C E	4 5 4 0 4 5 5 0 4 5 6 0 4 5 7 0 4 6 2 0 4 6 3 0 4 6 4 0 4 6 5 0	登菟賭途 凍刀唐塔 盜洵湯濤 董蕩藤 動同堂導 得徳瀆特 鳶苦寅酉	兔吐 都鍍砥礪 塘套宕島 灯燈当痘 討膳豆踏 懂撞洞瞳 督秃篤毒 滯噸屯惇	堵塗妬屠 努度土奴 嶋悼投搭 禱等答筒 逃透鐙陶 童胴萄道 独詭栝橡 敦沌豚遁	徒斗杜渡 怒倒党冬 東桃構棟 糖統到 頭騰鬪働 銅峠鴉匿 凸突椽届 頓呑曇鈍
ナ	9 3 D E 9 3 E E	4 6 6 0 4 6 7 0	奈那内乍 軟難汝	凧薙謎灘	捺鍋檜馴	縄啜南楠
ニ	9 3 E E 9 4 3 F	4 6 7 0 4 7 2 0	二 如尿菲	尼弍邇匂 任妊忍認	賑肉虹廿	日乳入
ヌ	9 4 3 F	4 7 2 0			濡	
ネ	9 4 3 F 9 4 4 F	4 7 2 0 4 7 3 0	念捻撚燃	粘	禰祢寧	葱猫熟年
ノ	9 4 4 F 9 4 5 F	4 7 3 0 4 7 4 0	農覗蚤	乃廼之	埜囊恼濃	納能脳膿
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シテJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ハ	9 4 5 F 9 4 6 F 9 4 8 0 9 4 9 0 9 4 9 E 9 4 A E 9 4 B E 9 4 C E	4 7 4 0 4 7 5 0 4 7 6 0 4 7 7 0 4 8 2 0 4 8 3 0 4 8 4 0 4 8 5 0	巴 俳 廢 拝 排 煤 煤 狼 買 柏 泊 白 箔 函 箱 砧 醜 髮 伐 罰 叛 帆 搬 斑 采 煩 頒 飯	把 播 霸 杷 敗 杯 盃 牌 壳 賠 陪 這 粕 舶 薄 迫 箸 肇 筭 櫨 拔 筏 閥 鳩 板 汜 汎 版 挽 晚 番 盤	波 派 琶 破 背 肺 輩 配 蠅 秤 矧 萩 曝 漠 爆 縛 幡 肌 焮 阜 嘶 塙 蛤 隼 磐 蕃 蚕	婆 罵 芭 馬 倍 培 媒 梅 伯 剝 博 拍 莫 駁 麥 八 鉢 潑 発 伴 判 半 反 般 藩 販 範
ヒ	9 4 C E 9 4 D E 9 4 E E 9 5 3 F 9 5 4 F 9 5 5 F 9 5 6 F	4 8 5 0 4 8 6 0 4 8 7 0 4 9 2 0 4 9 3 0 4 9 4 0 4 9 5 0	彼 悲 扉 批 誹 費 避 非 鼻 柁 稗 檜 姫 媛 紐 廟 描 病 秒 賓 頻 敏 瓶	披 斐 比 泌 飛 樋 簸 備 匹 疋 髭 彦 百 謬 佞 彪 苗 錨 鉞 蒜	匪 疲 皮 碑 秘 尾 微 枇 毘 膝 菱 肘 弼 標 氷 漂 瓢 蛭 鰭 品 彬	卑 否 妃 庇 緋 罷 肥 被 琵琶 眉 美 必 畢 筆 逼 票 表 評 豹 斌 浜 瀕 貧
フ	9 5 6 F 9 5 8 0 9 5 9 0 9 5 9 E 9 5 A E	4 9 5 0 4 9 6 0 4 9 7 0 4 A 2 0 4 A 3 0	斧 普 浮 父 武 舞 葡 蕪 福 腹 復 憤 扮 焚 奮	不 付 埠 夫 符 腐 膚 芙 部 封 楓 風 覆 淵 弗 払 粉 糞 紛 霽	婦 富 富 布 譜 負 賦 赴 葺 落 伏 副 沸 仏 物 鮒 文 聞	府 怖 扶 敷 阜 附 侮 撫 復 幅 服 分 吻 噴 墳
ヘ	9 5 A E 9 5 B E 9 5 C E	4 A 3 0 4 A 4 0 4 A 5 0	弊 柄 並 蔽 偏 変 片 篇	閉 陞 米 頁 編 辺 返 遍	丙 併 僻 壁 癖 碧 便 勉 婉 弁	兵 塀 幣 平 別 瞥 蔑 篋 鞭
ホ	9 5 C E 9 5 D E 9 5 E E 9 6 3 F 9 6 4 F 9 6 5 F 9 6 6 F	4 A 5 0 4 A 6 0 4 A 7 0 4 B 2 0 4 B 3 0 4 B 4 0 4 B 5 0	圃 捕 歩 甫 俸 包 呆 報 法 泡 烹 飽 鳳 鵬 乏 棒 冒 紡 肪 撲 朴 牧 睦	補 輔 穗 募 奉 宝 峰 峯 砲 縫 胞 芳 亡 傍 剖 坊 膨 謀 貌 貿 穆 卸 勃 沒	墓 慕 戊 暮 崩 庖 抱 捧 萌 蓬 蜂 褒 妨 帽 忘 忙 銚 防 吠 頰 殆 堀 幌 奔	保 舖 鋪 母 簿 菩 倣 放 方 朋 訪 豐 邦 鋒 房 暴 望 某 北 僕 卜 墨 本 翻 凡 盆
マ	9 6 8 0 9 6 9 0 9 6 9 E	4 B 6 0 4 B 7 0 4 C 2 0	摩 磨 魔 麻 鱒 榭 亦 俣 漫 蔓	埋 妹 味 枚 又 抹 末 沫	每 哩 楨 幕 迄 儘 繭 磨	膜 枕 鮪 枉 万 慢 滿
ミ	9 6 9 E 9 6 A E	4 C 2 0 4 C 3 0	味 耗 民 眠	未 魅 巳 箕	岬 密 蜜 湊	蕘 稔 脈 妙
ム	9 6 A E	4 C 3 0	務	夢 無 牟 矛	霧 鷓 棕 婿	娘
メ	9 6 A E 9 6 B E	4 C 3 0 4 C 4 0	明 盟 迷 銘	鳴 姪 牝 滅	免 棉 綿 緬	冥 名 命 面 麵
	シテJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
モ	9 6 B E 9 6 C E 9 6 D E	4 C 4 0 4 C 5 0 4 C 6 0	茂 妄 孟 毛 尤 戾 粃 貫	猛 盲 網 耗 問 悶 紋 門	蒙 儲 木 默 勿	摸 模 目 杳 勿 餅
ヤ	9 6 D E 9 6 E E	4 C 6 0 4 C 7 0	矢 厄 役 約	葉 訖 躍 靖	也 治 夜 柳 藪 鐘	爺 耶 野 弥
ユ	9 6 E E 9 7 3 F 9 7 4 F	4 C 7 0 4 D 2 0 4 D 3 0	論 輸 唯 涌 猶 猷 由	佑 優 勇 友 祐 裕 誘 遊	愉 宥 幽 悠 憂 邑 郵 雄 融	愈 油 癒 揖 有 柚 湧 夕
ヨ	9 7 4 F 9 7 5 F 9 7 6 F 9 7 8 0	4 D 3 0 4 D 4 0 4 D 5 0 4 D 6 0	譽 輿 預 傭 熔 用 窯 羊 沃 浴 翌 翼	幼 妖 容 庸 耀 葉 蓉 要 淀	揚 搖 擁 曜 謠 踊 遙 陽	予 余 与 楊 樣 洋 溶 養 慾 抑 欲
ラ	9 7 8 0 9 7 9 0	4 D 6 0 4 D 7 0	乱 卵 嵐 欄	羅 螺 裸 濫 藍 蘭 覽	来 萊 賴 雷	洛 絡 落 酪
リ	9 7 9 0 9 7 9 E 9 7 A E 9 7 B E 9 7 C E	4 D 7 0 4 E 2 0 4 E 3 0 4 E 4 0 4 E 5 0	痢 裏 裡 琉 留 硫 粒 寮 料 梁 涼 緑 倫 厘 林	里 離 陸 律 隆 竜 龍 侶 胤 療 瞭 稜 淋 燐 琳 臨	利 吏 履 李 率 立 葦 掠 慮 旅 虜 了 糧 良 諒 遼 輪 隣 鱗 麟	梨 理 璃 略 劉 流 溜 亮 僚 兩 凌 量 陵 領 力
ル	9 7 C E 9 7 D E	4 E 5 0 4 E 6 0	類			瑠 墨 涙 累
レ	9 7 D E 9 7 E E 9 8 3 F	4 E 6 0 4 E 7 0 4 F 2 0	令 伶 例 齡 曆 歷 列 蓮 連 鍊	冷 勵 嶺 伶 劣 烈 裂 廉	玲 礼 苓 鈴 恋 憐 漣 煉	隸 零 靈 麗 簾 練 聯
ロ	9 8 3 F 9 8 4 F 9 8 5 F	4 F 2 0 4 F 3 0 4 F 4 0	楼 榔 浪 漏 論	呂 魯 櫓 炉 牢 狼 籠 老	賂 路 露 勞 聾 蠟 郎 六	婁 廊 弄 朗 麓 祿 肋 録
ワ	9 8 5 F 9 8 6 F	4 F 4 0 4 F 5 0	倭 和 話 椀 湾 碗 腕	歪 賄 脇 惑	梓 鷲 互 亘	鰐 詫 藁 蕨
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

漢字コード表 (JIS第2水準)

	シテJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
一	989E	5020	弌 丐 丕			
丨	989E	5020		个 卩		
丶	989E	5020		丶 井		
丿	989E	5020			丿 乂 乖 乘	
乙	989E	5020				亂
丩	989E 98AE	5020 5030	舒			丩 豫 爭
二	98AE	5030	弌 于 亞	亟		
亠	98AE	5030		亠 亢 京	毫 亶	
人	98AE 98BE 98CE 98DE 98EE 993F 994F	5030 5040 5050 5060 5070 5120 5130	仞 亼 仞 价 佩 佰 侑 伴 俚 倚 倨 倔 偃 假 會 偕 僉 僊 傳 儼 儕 儔 儖	伉 佚 估 佛 來 侖 俚 倪 倪 控 倅 倅 修 偈 做 偕 儂 僖 僞 僥 儼 儼 儼 儼	从 仍 佻 佗 佇 佖 俟 俎 倅 俛 倝 倡 倩 倅 僇 偷 傀 倅 僭 僭 僮 價 儻	仄 仆 仞 仗 修 侏 佗 佻 俑 俚 俐 佛 俾 俯 們 倆 傅 偃 傲 僵 儉 儻 儻
儿	994F	5130			儿 兀 兒	兌 兔 兢 競
入	995F	5140	兩 兪			
八	995F	5140	兮 冀			
冂	995F	5140		冂 回 册 冉	冂 冂 冂 冂	
宀	995F 996F	5140 5150	寫 冪			宀 冪 冪 冪
冫	996F	5150	冫 決	冫 冲 冰 況	冽 涸 涼 凜	
几	996F 9980	5150 5160	風			几 處 凧 凭
凵	9980	5160	凵 函			
刀	9980 9990 999E	5160 5170 5220	刃 剗 剔 剪 剗 辦	刊 剗 刂 刂 剩 剗 剗 剗	刪 刮 剗 剗 劍 劍 劍 劍	剗 剗 剗 剗 剗 剗 剗 剗
	シテJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
力	9 9 9 E 9 9 A E	5 2 2 0 5 2 3 0	勗 劬 勸	劬 劬 劬 劬	勗 勞 勸 勸	飭 勗 勸 勸
勹	9 9 A E	5 2 3 0	勹 匆 匈	匍 匍 匍 匍		
匕	9 9 A E	5 2 3 0			匕	
匚	9 9 A E	5 2 3 0			匚 匱 匯	匱 匱
匚	9 9 A E	5 2 3 0				匚 區
十	9 9 B E	5 2 4 0	卅 卅 卅 卅	卅 準		
卜	9 9 B E	5 2 4 0		卜		
卩	9 9 B E	5 2 4 0		卩	卩 卩 卩 卩	
厂	9 9 B E 9 9 C E	5 2 4 0 5 2 5 0	厥 厥 厥			厂 厩 厩 厦
厶	9 9 C E	5 2 5 0	厶	參 纂		
又	9 9 C E	5 2 5 0		雙 叟	曼 變	
口	9 9 C E 9 9 D E 9 9 E E 9 A 3 F 9 A 4 F 9 A 5 F 9 A 6 F 9 A 8 0 9 A 9 0	5 2 5 0 5 2 6 0 5 2 7 0 5 3 2 0 5 3 3 0 5 3 4 0 5 3 5 0 5 3 6 0 5 3 7 0	呀 听 吭 吼 咒 呻 咀 呶 咫 晒 咤 聆 哇 啣 啞 喟 啞 啞 啞 啞 嗔 嘔 噉 噫 噤 嘯 噬 嚼 嚼 嚼 嚼	吮 吮 吮 吮 咄 咄 咄 咄 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞	叮 叨 呖 咏 呵 咎 罌 咸 啞 咬 哦 唏 唔 哽 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞	叭 叭 吁 呖 咄 呱 呖 咎 哄 哈 咨 哮 哭 咄 呖 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞
口	9 A 9 0 9 A 9 E	5 3 7 0 5 4 2 0	圈 國 圍	圓 團 圖 嗇	口 囗 囗 囗	囗 囗 囗
土	9 A 9 E 9 A A E 9 A B E 9 A C E 9 A D E	5 4 2 0 5 4 3 0 5 4 4 0 5 4 5 0 5 4 6 0	坩 垂 垚 坡 埤 埤 埤 埤 墅 壩 墟 壩 壩 壩 壩 壩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩
士	9 A D E	5 4 6 0	壯	壺 壹 壺 壺	壽	
久	9 A D E	5 4 6 0			久	
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
攵	9 A D E	5 4 6 0			攵 夂	
夕	9 A D E	5 4 6 0				夕 夢 夥
大	9 A D E 9 A E E	5 4 6 0 5 4 7 0	夭 夂 夸 夾	奇 奕 奂 奎	奚 奘 奢 奠	夂 奧 獎 奩
女	9 B 3 F 9 B 4 F 9 B 5 F 9 B 6 F	5 5 2 0 5 5 3 0 5 5 4 0 5 5 5 0	奸 妁 妝 娑 娜 娉 媵 媽 媽 嫗 娣 孃 孃 孀	佞 佞 妣 姐 婀 姪 婉 嫵 嫩 嫖 嫻 嫻	姆 姨 姜 妍 娶 婢 婪 媚 嬌 嬋 嬖 嬖	妊 姚 娥 娟 媪 媵 媵 媵 媵 媵 媵 媵
子	9 B 6 F	5 5 5 0	子	孕 孚 孛 孛	孩 孰 孛 孛	學 孛 孛
宀	9 B 6 F 9 B 8 0 9 B 9 0	5 5 5 0 5 5 6 0 5 5 7 0	它 宦 宸 寃 寶	寇 霍 寔 寐	寤 實 寢 寔	宀 寥 寫 寰 寶
寸	9 B 9 0	5 5 7 0	尅 將 專	對		
小	9 B 9 0	5 5 7 0		尔 尠		
尢	9 B 9 0	5 5 7 0		尢	尢	
尸	9 B 9 0 9 B 9 E	5 5 7 0 5 6 2 0	屨 屨 屨	屬	尸 尹 屨	屨 屨 屨
屮	9 B 9 E	5 6 2 0		屮		
山	9 B 9 E 9 B A E 9 B B E 9 B C E	5 6 2 0 5 6 3 0 5 6 4 0 5 6 5 0	岬 岷 岷 岷 崑 崑 崑 崑 嶺 嶺 嶺 嶺	屮 岬 峇 峙 峇 峇 崑 崑 崑 崑 嶺 嶺 嶺 嶺	屹 岬 岑 岔 岷 岷 岷 岷 崑 崑 崑 崑	岬 岷 岷 岷 崑 崑 崑 崑 嶺 嶺 嶺 嶺
彡	9 B C E	5 6 5 0				彡
工	9 B D E	5 6 6 0	巫			
己	9 B D E	5 6 6 0	己 卮			
巾	9 B D E 9 B E E	5 6 6 0 5 6 7 0	帟 帟 幟 幟 幣 幣	帶 帟 帟 帟	帶 帷 幄 幟	幟 幟 幟 幟
干	9 B E E	5 6 7 0		干 井		
幺	9 B E E	5 6 7 0		幺 麼		
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
广	9 B E E 9 C 3 F	5 6 7 0 5 7 2 0	廖 廣 廡	廚 廛 廢 廡	广 庠 廩 廡 廨 廩 廬 廨	廈 廨 廨 廳 廳
廴	9 C 3 F	5 7 2 0				廴 廴
廾	9 C 4 F	5 7 3 0	廾 弃 犇 犇	犇		
弋	9 C 4 F	5 7 3 0		弋 弑		
弓	9 C 4 F	5 7 3 0		弓	弩 弭 弮 弮	彈 彌 彎 弯
彡	9 C 5 F	5 7 4 0	彡 彡 彡 彡			
彳	9 C 5 F 9 C 6 F	5 7 4 0 5 7 5 0	徙 徘 徠 徠	彳 衍 徭 徭	徃 徂 佛 徇	很 徑 徇 從
心	9 C 6 F 9 C 8 0 9 C 9 0 9 C 9 E 9 C A E 9 C B E 9 C C E 9 C D E 9 C E E	5 7 5 0 5 7 6 0 5 7 7 0 5 8 2 0 5 8 3 0 5 8 4 0 5 8 5 0 5 8 6 0 5 8 7 0	怙 恂 怩 恚 協 恆 恍 恣 悄 俊 悖 悵 惘 慍 悞 慙 愾 慙 愧 慚 慙 慙 傷 德 憑 憫 憐 慙 懶 慙 慙	忖 忖 忖 忖 忽 怛 怕 佛 恃 恤 恂 恬 恠 恠 恠 恠 慊 愿 慎 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	忖 忖 忖 忖 忖 忖 忖 忖 恠 恠 恠 恠 慊 慊 慊 慊 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	惠 忿 怡 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙
戈	9 C E E 9 D 3 F	5 8 7 0 5 9 2 0	戛 戡 戡	戮 戰 戲 戮	戈 戍 戍	戍 戔 戔
戶	9 D 3 F	5 9 2 0			扁	
手	9 D 3 F 9 D 4 F 9 D 5 F 9 D 6 F 9 D 8 0 9 D 9 0 9 D 9 E 9 D A E	5 9 2 0 5 9 3 0 5 9 4 0 5 9 5 0 5 9 6 0 5 9 7 0 5 A 2 0 5 A 3 0	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	抓 抖 拔 扑 拂 拇 抛 拉 捏 掖 倚 掀 揆 揣 揉 插 摧 摯 搏 摻 擇 撻 擘 插 擺 攀 攪 攘	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌
支	9 D A E 9 D B E	5 A 3 0 5 A 4 0	收 攸 攸 效	敖 敕 敕 敕	敝 敝 敝 數	支 攸 攸 斂 斂 斂
斗	9 D B E 9 D C E	5 A 4 0 5 A 5 0	斟			斛
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
斤	9 D C E	5 A 5 0	斫 斲			
方	9 D C E	5 A 5 0	旃	旃 旃 旃 旃	旃 旃 旃	
无	9 D C E	5 A 5 0			无	无
日	9 D C E 9 D D E 9 D E E 9 E 3 F	5 A 5 0 5 A 6 0 5 A 7 0 5 B 2 0	昃 旻 杳 昵 晟 晷 晰 晷 曄 暕 暕 暕	昃 昃 昃 昃 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕	暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕 暕	晝 晝 晝 暕 暕 暕 暕 暕 暕
日	9 E 3 F	5 B 2 0			日 日 日	
月	9 E 3 F 9 E 4 F	5 B 2 0 5 B 3 0	朧 霸			朧 朧 朧
木	9 E 4 F 9 E 5 F 9 E 6 F 9 E 7 0 9 E 9 0 9 E 9 E 9 E A E 9 E B E 9 E C E 9 E D E 9 E E E 9 F 3 F 9 F 4 F	5 B 3 0 5 B 4 0 5 B 5 0 5 B 6 0 5 B 7 0 5 C 2 0 5 C 3 0 5 C 4 0 5 C 5 0 5 C 6 0 5 C 7 0 5 D 2 0 5 D 3 0	朮 束 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙	朮 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙	杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙	杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙 杙
欠	9 F 4 F 9 F 5 F	5 D 3 0 5 D 4 0	欸 欸 欸 欸	欸	欸 盜 欸 飲	欸 欸 欸 欸
止	9 F 5 F	5 D 4 0		歸		
歹	9 F 5 F 9 F 6 F	5 D 4 0 5 D 5 0	殪 殪 殪 殪	歹 殪	歹 殪 殪 殪	殪 殪 殪 殪
殸	9 F 6 F	5 D 5 0		殸 殸 殸	殸	
毋	9 F 6 F	5 D 5 0			毋 毓	
毛	9 F 6 F 9 F 8 0	5 D 5 0 5 D 6 0	毳 毳		毳	毳 毳 毳 毳
氏	9 F 8 0	5 D 6 0	氓			
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
气	9 F 8 0	5 D 6 0	气	氛 氙 氣		
水	9 F 8 0 9 F 9 0 9 F 9 E 9 F A E 9 F B E 9 F C E 9 F D E 9 F E E E 0 3 F E 0 4 F E 0 5 F E 0 6 F	5 D 6 0 5 D 7 0 5 E 2 0 5 E 3 0 5 E 4 0 5 E 5 0 5 E 6 0 5 E 7 0 5 F 2 0 5 F 3 0 5 F 4 0 5 F 5 0	汾 汨 汜 沒 沔 泛 泯 洌 浣 涓 法 淦 涸 淆 淬 湮 荷 渙 浚 滿 渝 游 溯 溥 滂 溟 穎 漾 漓 滃 澎 漚 濂 潦 濱 濮 濛 瀉 瀾 瀾 激 灑	沐 泄 泂 泓 汙 汨 洩 衍 浚 浹 浙 涎 淞 淌 淨 淒 湟 渾 渣 湫 溪 溘 混 溷 漑 滙 滬 滸 澆 潺 漕 澁 澳 澗 澡 澤 瀋 澱 瀑 養 灣	汞 汕 汙 汪 沂 沽 泗 泗 沂 洶 洳 洽 洸 涕 滂 涅 淹 浙 淺 淙 淤 滌 滌 湍 淳 滓 溥 溯 滄 滾 漿 滲 漱 澀 潯 潛 潛 澹 漬 滯 濟 瀏 瀘 瀛 瀚	沍 沚 沁 沛 沮 沱 沽 洙 洵 洳 泗 洌 淵 涵 淇 滄 淪 淮 渭 滂 渺 涵 渤 洩 滔 滕 滄 滯 漲 滌 潭 激 潼 潘 濕 濬 灑 澤 滌 瀝 瀘 瀟
火	E 0 6 F E 0 8 0 E 0 9 0 E 0 9 E	5 F 5 0 5 F 6 0 5 F 7 0 6 0 2 0	烙 焉 烽 焜 煩 熨 熬 爛 燹 燿 爍	炙 炒 炯 焙 煥 熙 熙 烹 熾 燒 燉 爐 爛 爨	烟 炬 炸 炳 煦 煒 煌 煖 燔 燎 燠 燬	炮 烟 休 烝 煬 熏 燻 熄 燧 燧 燼
爪	E 0 9 E	6 0 2 0		爭	爬 爰 爲	
爻	E 0 9 E	6 0 2 0			爻	組
月	E 0 9 E E 0 A E	6 0 2 0 6 0 3 0	牋 牘			月 牋 牘
牛	E 0 A E	6 0 3 0	牴 牯	犁 犁 犛 犒	犖 犗 犙	
犬	E 0 A E E 0 B E E 0 C E	6 0 3 0 6 0 4 0 6 0 5 0	狎 狒 貉 狼 猥 狽 獒 獾	狡 狹 狷 倏 默 獫 獯 獨	狃 猗 猗 猜 狷 獐 獸 獯 獻	豺 狃 狃 狃 狃 猴 獾 猓 獯
王	E 0 C E E 0 D E E 0 E E	6 0 5 0 6 0 6 0 6 0 7 0	玻 珀 珥 珮 瑁 瑜 瑩 瑰	珞 璠 琅 瑯 瑣 瑪 瑤 瑾	琥 珥 珩 玢 璋 璞 璧 瓊	珈 玳 玢 瑕 璵 瑟 璫 瓏 璣 瑛
瓜	E 1 3 F	6 1 2 0	瓠 瓣			
瓦	E 1 3 F E 1 4 F	6 1 2 0 6 1 3 0	甝 甞 甞 甞 甞 甞	甞 甞 甞 甞	甞 甞 甞 甞	甞 甞 甞 甞
甘	E 1 4 F	6 1 3 0	菅			
生	E 1 4 F	6 1 3 0		甞		
用	E 1 4 F	6 1 3 0		甞		
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
田	E 1 4 F E 1 5 F	6 1 3 0 6 1 4 0	畧 畫 畧 畸	早 畝 當 疆 疇 疇	畵 畵 畵 畵 疊 疊 疊	畝 畝 畝 畝
病	E 1 5 F E 1 6 F E 1 8 0 E 1 9 0 E 1 9 E	6 1 4 0 6 1 5 0 6 1 6 0 6 1 7 0 6 2 2 0	痲 疖 疔 疔 痲 瘡 痰 痺 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩	疽 疽 疼 疱 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩
癸	E 1 9 E	6 2 2 0	癸 癸	發		
白	E 1 9 E	6 2 2 0		皂 兒 販	皐 皎 皖 皓	皙 皚
皮	E 1 9 E E 1 A E	6 2 2 0 6 2 3 0	皸 輝 皸			皸 皸
皿	E 1 A E	6 2 3 0	孟	盍 盍 盍 盍	盍 盍 盍 盍	盍
目	E 1 A E E 1 B E E 1 C E E 1 D E	6 2 3 0 6 2 4 0 6 2 5 0 6 2 6 0	眇 眇 眇 眞 眇 眇 眇 眞 眇 眇 眇 眞 眇 眇 眇 眞	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇
矛	E 1 D E	6 2 6 0	矜			
矢	E 1 D E	6 2 6 0	矣	矮		
石	E 1 D E E 1 E E E 2 3 F	6 2 6 0 6 2 7 0 6 3 2 0	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗
示	E 2 3 F E 2 4 F	6 3 2 0 6 3 3 0	祕 祕 祕 祕	禩 禩 禩 禩	禩 禩 禩 禩	祠 祗 崇 祚
禺	E 2 4 F	6 3 3 0			禹	禺
禾	E 2 4 F E 2 5 F E 2 6 F	6 3 3 0 6 3 4 0 6 3 5 0	秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬	稍 稭 稭 稭 稭 稭	稭 稭 稭 稭	秉 秬 秬 稭 稭 稭 稭
穴	E 2 6 F E 2 8 0	6 3 5 0 6 3 6 0	窶 窶 窶 窶	穹 穿 邃 竇 竇	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶
立	E 2 8 0 E 2 9 0	6 3 6 0 6 3 7 0	竝 竭 壘	竝	竝 竝 竝 竝	竝 竝 竝 竝
竹	E 2 9 0	6 3 7 0	筧	笏 笏 笏 笏	笏 笏 笏 笏	笨 笑 筧
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
竹	E 2 9 E E 2 A E E 2 B E E 2 C E E 2 D E	6 4 2 0 6 4 3 0 6 4 4 0 6 4 5 0 6 4 6 0	筐 筭 筍 箇 篋 箠 筓 箠 篩 篋 篋 簧 簪 簞 簞 籥 籥	筍 筌 筌 筌 筍 筌 筌 筌 籥 籥 籥 籥 籥 籥 籥 籥	管 筌 筌 筌 筍 籥 篋 篋 籥 籥 籥 籥 籥 籥 籥 籥	筱 箴 筌 筌 篋 箴 箴 箴 籥 篋 篋 篋 籥 籥 籥 籥
米	E 2 D E E 2 E E	6 4 6 0 6 4 7 0	料 粃 粽 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃 粃
糸	E 2 E E E 3 3 F E 3 4 F E 3 5 F E 3 6 F E 3 8 0 E 3 9 0	6 4 7 0 6 5 2 0 6 5 3 0 6 5 4 0 6 5 5 0 6 5 6 0 6 5 7 0	紂 紂 紂 絨 絮 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 絨 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	素 綢 紂 紂 經 綉 條 紂 絛 綸 綸 綸 縱 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 紂 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲
缶	E 3 9 0 E 3 9 E	6 5 7 0 6 6 2 0	罇 罇 罇	罇 罇		缸 缺
网	E 3 9 E E 3 A E	6 6 2 0 6 6 3 0	罇 罇 罇 罇	罇 罇	罇 罇 罇 罇	罇 罇 罇 罇
羊	E 3 A E E 3 B E	6 6 3 0 6 6 4 0	羴 羴	羴 羴 羴	羴 羴 羴 羴	羴 羴 羴 羴
羽	E 3 B E	6 6 4 0	翊 翠	翊 翊 翊 翊	翊 翊 翊 翊	翊
老	E 3 B E	6 6 4 0				耆 耆 耆
耒	E 3 C E	6 6 5 0	耒 耒 耒 耒	耒 耒		
耳	E 3 C E E 3 D E	6 6 5 0 6 6 6 0	聳 聳 聳 聳	聳 聳	聳 聳 聳 聳	聳 聳 聳 聳
聿	E 3 D E	6 6 6 0		聿 聿	聿 聿	
肉	E 3 D E E 3 E E E 4 3 F E 4 4 F E 4 5 F	6 6 6 0 6 6 7 0 6 7 2 0 6 7 3 0 6 7 4 0	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛
臣	E 4 5 F	6 7 4 0			臧	
至	E 4 5 F	6 7 4 0			臺 臻	
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

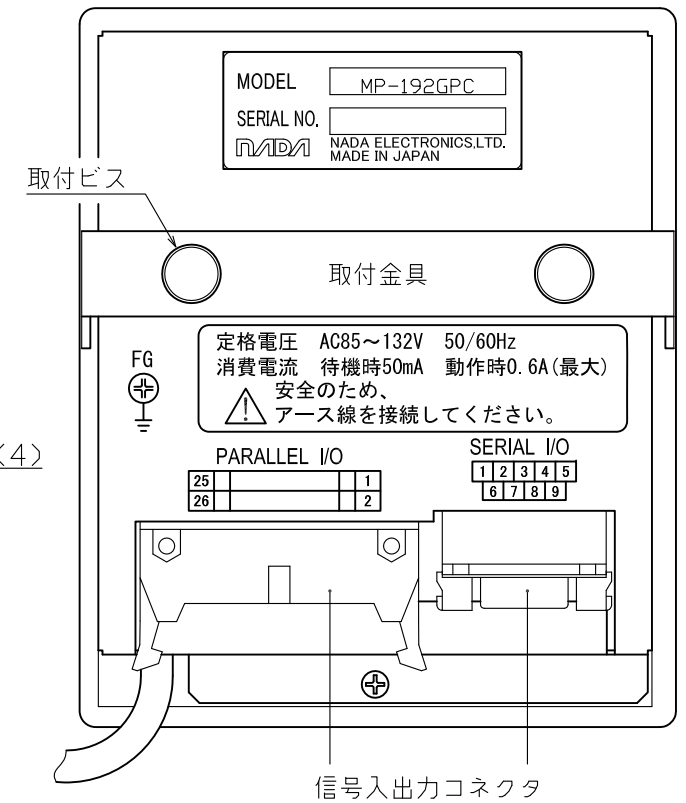
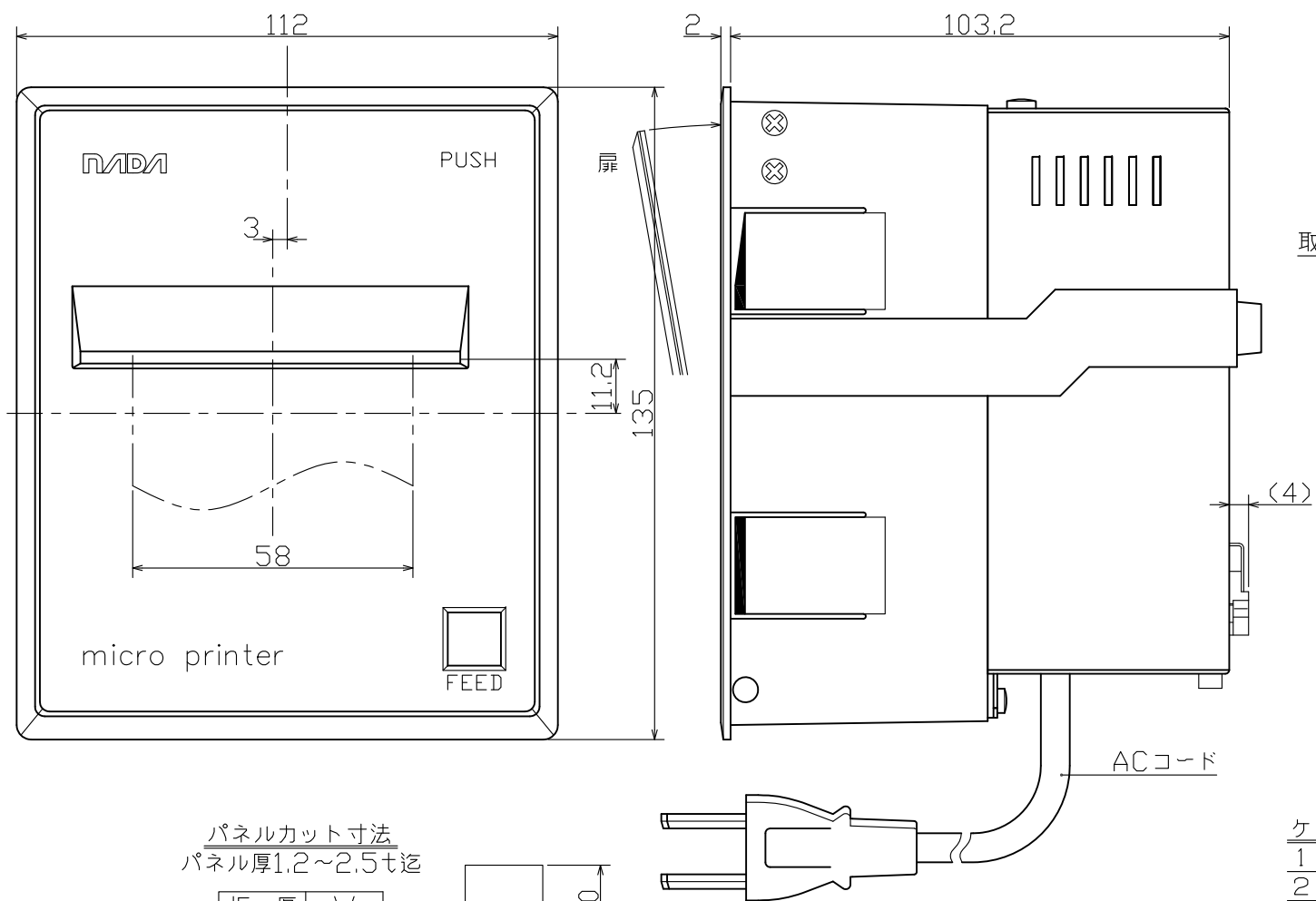
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
白	E 4 5 F E 4 6 F	6 7 4 0 6 7 5 0	與 舊			與 鼻 春 舅
舌	E 4 6 F	6 7 5 0	舍 舐	舖		
舟	E 4 6 F E 4 8 0	6 7 5 0 6 7 6 0	艦 艦 艦 艦	舩 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫
艮	E 4 8 0	6 7 6 0		艱		
色	E 4 8 0	6 7 6 0		艷		
艸	E 4 8 0 E 4 9 0 E 4 9 E E 4 A E E 4 B E E 4 C E E 4 D E E 4 E E E 5 3 F E 5 4 F E 5 5 F	6 7 6 0 6 7 7 0 6 8 2 0 6 8 3 0 6 8 4 0 6 8 5 0 6 8 6 0 6 8 7 0 6 9 2 0 6 9 3 0 6 9 4 0	芑 苟 苒 苒 茵 茵 荅 荅 莪 荅 莪 莪 萱 董 莧 菽 萸 菱 苈 苈 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑 葑	芎 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒	艾 芍 芒 芫 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒 苒	芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫 芫
虎	E 5 5 F	6 9 4 0			虎 虎 虎 號	虧
虫	E 5 5 F E 5 6 F E 5 8 0 E 5 9 0 E 5 9 E E 5 A E E 5 B E	6 9 4 0 6 9 5 0 6 9 6 0 6 9 7 0 6 A 2 0 6 A 3 0 6 A 4 0	蚩 蚪 蚩 蚩 蛟 蛛 蛇 蛇 蝮 蜻 蜥 蜥 蟪 蟪 蟪 蟪 螳 蟻 蟻 蟻 蠕 蟲 蟲 蟲	蚩 蚯 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩	蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩	虱 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩 蚩
血	E 5 B E	6 A 4 0			衄 衄	
行	E 5 B E	6 A 4 0			衄 衄	衄 衄
衣	E 5 B E E 5 C E E 5 D E E 5 E E E 6 3 F	6 A 4 0 6 A 5 0 6 A 6 0 6 A 7 0 6 B 2 0	衾 衾 衾 衾 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 襦 襦 襦 襦 襦 襦 襦 襦	衾 衾 衾 衾 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂	衾 衾 衾 衾 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂 袂	衫 袁 袍 表 袂 袂 襦 袂 袂 袂 襦 袂 袂 袂
而	E 6 3 F	6 B 2 0			而 而 而 羈	
見	E 6 3 F	6 B 2 0				覓 覓 覓 覓
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
見	E 6 4 F	6 B 3 0	覩 覘 觀 覯	覺 覽 覲 觀		
角	E 6 4 F	6 B 3 0			觚 觜 觥 觥	觴 觸
言	E 6 4 F E 6 5 F E 6 6 F E 6 8 0 E 6 9 0 E 6 9 E	6 B 3 0 6 B 4 0 6 B 5 0 6 B 6 0 6 B 7 0 6 C 2 0	訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐	訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐	訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐	訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐 訐
谷	E 6 9 E E 6 A E	6 C 2 0 6 C 3 0	谿			𪗇 𪗈
豆	E 6 A E	6 C 3 0	豈 豌 豎	豐		
豕	E 6 A E	6 C 3 0		豕 豢 豬		
豸	E 6 A E E 6 B E	6 C 3 0 6 C 4 0	豸 豸 豸		豸 豸 豸 豸	豸 豸 豸 豸
貝	E 6 B E E 6 C E	6 C 4 0 6 C 5 0	賤 賤 賤 賤 賤 賤	賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈	貳 貳 貳 賈 賈 賈 賈 賈	賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈
赤	E 6 C E E 6 D E	6 C 5 0 6 C 6 0	赭			赭
走	E 6 D E	6 C 6 0	走 走 走	趙		
足	E 6 D E E 6 E E E 7 3 F E 7 4 F	6 C 6 0 6 C 7 0 6 D 2 0 6 D 3 0	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟	跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟 跟
身	E 7 4 F E 7 5 F	6 D 3 0 6 D 4 0	軀 軀		躬	軀 體 躰 躰
車	E 7 5 F E 7 6 F E 7 8 0	6 D 4 0 6 D 5 0 6 D 6 0	軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋	軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋	軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋	軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋 軋
辛	E 7 8 0	6 D 6 0	辜	辟 辣 辭 辯		
辶	E 7 8 0 E 7 9 0 E 7 9 E E 7 A E	6 D 6 0 6 D 7 0 6 E 2 0 6 E 3 0	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓
	ㄅJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
邑	E 7 A E E 7 B E	6 E 3 0 6 E 4 0	鄒 鄙 鄆 鄰	邨	邨 邱 邵 郢	郤 扈 郇 鄂
酉	E 7 B E E 7 C E	6 E 4 0 6 E 5 0	醫 醯 醪 醕	酏 酖 醞 酘 醜 醜 醜 釁	酥 酪 醕 醜	醋 醉 醢 醢
采	E 7 C E	6 E 5 0			釉 釋	
里	E 7 C E	6 E 5 0			釐	
金	E 7 C E E 7 D E E 7 E E E 8 3 F E 8 4 F E 8 5 F E 8 6 F	6 E 5 0 6 E 6 0 6 E 7 0 6 F 2 0 6 F 3 0 6 F 4 0 6 F 5 0	釵 鈿 鈎 鈎 鈎 鈎 銜 銜 鎰 鎰 銜 銜 鎰 鎰 銜 銜 鎰 鎰 銜 銜 鎰 鎰 銜 銜 鎰 鎰 銜 銜	鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕	鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕	鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕 鈔 鈔 鈕 鈕
門	E 8 6 F E 8 8 0 E 8 9 0	6 F 5 0 6 F 6 0 6 F 7 0	閨 閨 閨 閨 關 關 關 關	閨 閨 閨 閨	門 門 問 問 闊 潤 闕 闕	閨 閨 閨 閨 關 關 關 關
阜	E 8 9 0 E 8 9 E	6 F 7 0 7 0 2 0	陝 陟 陟	阡 阡 阡 阡 陟 陟 陟 陟	陟 陟 陟 陟 隕 隕 隕 隕	陟 陟 陟 陟 隕 隕 隕 隕
隶	E 8 A E	7 0 3 0	隶 隸			
隹	E 8 A E	7 0 3 0	隹 隹	雉 雉 雍 襍	雜 霍 隹	
雨	E 8 A E E 8 B E	7 0 3 0 7 0 4 0	雲 霖 霖 霖	雲 霖 霖 霖	電 霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽	霄 霖 霖 霖 霖 霖 霖 霖
青	E 8 C E	7 0 5 0	靜			
非	E 8 C E	7 0 5 0	靠			
面	E 8 C E	7 0 5 0	皦 靦	靦		
革	E 8 C E E 8 D E	7 0 5 0 7 0 6 0	鞅 鞅 鞅 鞅	鞅 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅	鞅 鞅 鞅 鞅 鞅 鞅	鞅 鞅 鞅 鞅
韋	E 8 D E	7 0 6 0			韋 韋	
韭	E 8 D E	7 0 6 0				韭 韭 韭
音	E 8 D E E 8 E E	7 0 6 0 7 0 7 0	韶 韻			竟
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

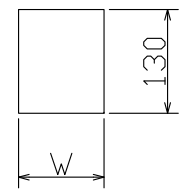
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
頁	E 8 E E E 9 3 F	7 0 7 0 7 1 2 0	頤 頤 顛 顛 顛	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤 頤	顛 顯 顛
風	E 9 3 F	7 1 2 0		風 颯 颯 颯	飄 颯 颯	
食	E 9 3 F E 9 4 F E 9 5 F	7 1 2 0 7 1 3 0 7 1 4 0	餹 餹 餹 餹 饑 饒 饒 饒	餞 餞 餅 餅	餽 餽 餽 餽 饗 饗 饗 饗	飫 餃 餉 餉 饗 饗 饗 饗
首	E 9 5 F	7 1 4 0		馘 馘		
香	E 9 5 F	7 1 4 0		馥		
馬	E 9 5 F E 9 6 F E 9 8 0	7 1 4 0 7 1 5 0 7 1 6 0	駁 駱 駟 駟 騾 驕 驕 驕	馭 馭 馭 馭 駃 駃 駃 駃 驗 騾 驢 驢	馮 馮 駟 駟 駢 駢 駢 駢 驥 驥 驥 驥	駝 駝 駝 駝 驅 駝 駝 駝
骨	E 9 8 0 E 9 9 0	7 1 6 0 7 1 7 0	體 體 體 體			肝 骹 骹 骹
高	E 9 9 0	7 1 7 0		髡		
髟	E 9 9 0 E 9 9 E	7 1 7 0 7 2 2 0	髟 髟 髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟 髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟
鬥	E 9 9 E	7 2 2 0			鬥 鬥 鬥 鬥	鬥 鬥
鬯	E 9 9 E	7 2 2 0				鬯
鬲	E 9 9 E	7 2 2 0				鬲
鬼	E 9 A E	7 2 3 0	魄 魃 魏 魃	魃 魃 魃		
魚	E 9 A E E 9 B E E 9 C E E 9 D E	7 2 3 0 7 2 4 0 7 2 5 0 7 2 6 0	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓	鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓 鮓
鳥	E 9 D E E 9 E E E A 3 F E A 4 F E A 5 F	7 2 6 0 7 2 7 0 7 3 2 0 7 3 3 0 7 3 4 0	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉	鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉 鴉
鹵	E A 5 F	7 3 4 0	鹵	鹵 鹽		
鹿	E A 5 F	7 3 4 0		鹿 鹿	麋 麋 麋 麋	麋 麋
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
麦	EA5F EA6F	7340 7350	麸 麩 麩			麥 麩
麻	EA6F	7350	靡			
黄	EA6F	7350		覺		
黍	EA6F	7350		黎 黏 穉		
黑	EA6F EA80	7350 7360	黴 麩 黷		黔 黜 黠 黝	黠 黝 黨 黠
菴	EA80	7360	菴	黻 黼		
黽	EA80	7360		黽 鼈	鼈	
鼓	EA80	7360			鼓 鼙	
鼠	EA80	7360			鼠	鼯
鼻	EA80	7360				鼷
齊	EA80	7360				齊
齒	EA80 EA90	7360 7370	齟 齠 齡 齢	齡 齷 齸 齹	齶 齷 齸 齹	齒
龍	EA90	7370				龕
龜	EA90	7370				龜
龠	EA90	7370				龠
	シ卜JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



パネルカット寸法
パネル厚1.2~2.5mm迄

板厚	W
1.2~2	107
2.5	107.5



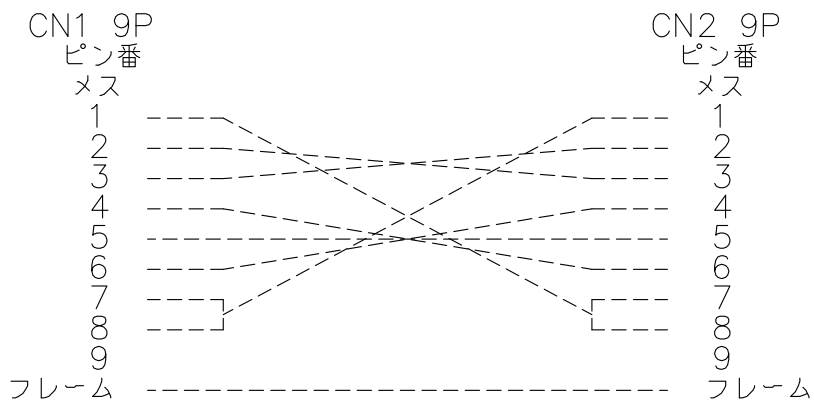
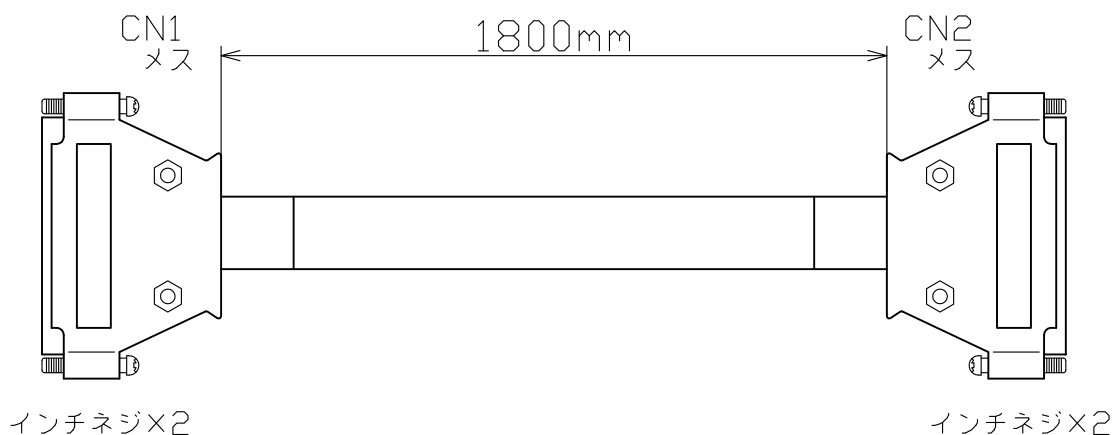
ケース色、印刷色

- 1 本体、扉 : ライトグレー
- 2 印刷色 : ブルー DIC140
- 3 電源ユニット : 三価クロムメッキ(白)
- 4 同上印刷色 : ブラック

指示無き公差は±0.5とする。

改訂					年月日	承認	担当者	年度	尺	第3角法	一組要分数	名称
訂	記	事	年月日	担当	承認	番	設	作	成	図	番	ND123-129

コネクタ型名	CB-2237	インターフェース		シリアル(RS-232C)
名称	型名	ピン	極数	備考
1) コネクタ	D-SUB	メス	9	ホスト接続側
2) コネクタ	D-SUB	メス	9	プリンタ接続側
3) 使用ケーブル	16芯シールドケーブル			
4) 長さ(mm)	1800			
5) その他				





ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号 TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	〒658-0015
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	〒108-0014
名古屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	〒465-0025
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	〒812-0016